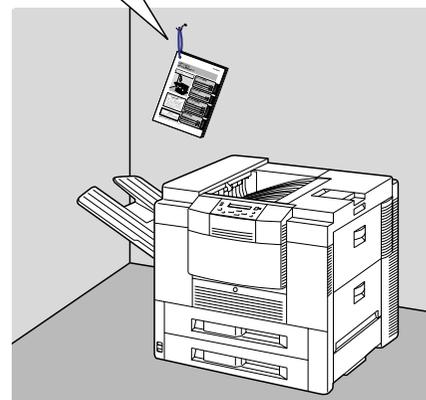


LBP-1910

かんたん操作ガイド

いつでもお読みにできるよう、同梱の青色のひもを穴に通して、プリンタの近くに掛けておいてください。



オプションのハードディスクをご使用のお客様へ

電源をオフにする場合は、必ず本書中のハードディスク使用時の電源をオフにする手順(P.4)に従って操作してください。正しいオフの操作を行わない場合、登録・保存したデータが消失することがあります。

おことわり

本書にはプリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていないので、必ずユーザーズガイドもあわせてお読みください。

裏表紙に目的別索引を掲載しています。あわせてご覧ください。

プリンタの操作

操作パネルのキーの機能と操作方法	P.2
電源のオン/オフ	P.4
プリントの中止方法	P.8

プリンタの操作

メンテナンス

用紙を補給する	P.11
トナーカートリッジを交換する	P.27

メンテナンス

トラブルの対処法

紙づまりの処理	P.33
こんなメッセージが表示されたら	P.43
正しくプリントできないときは	P.51
プリンタが動作しない・プリントできないときは	P.54

トラブルの対処法

お役立ち情報

取扱説明書CD-ROMについて	P.56
お問い合わせ先について	P.58
メニュールートマップ	巻末

お役立ち情報

操作パネルのキーの機能と操作方法

操作パネルのキーはプリンタの設定やプリントジョブの操作、トラブルの対処などに使われます。

各キーの機能

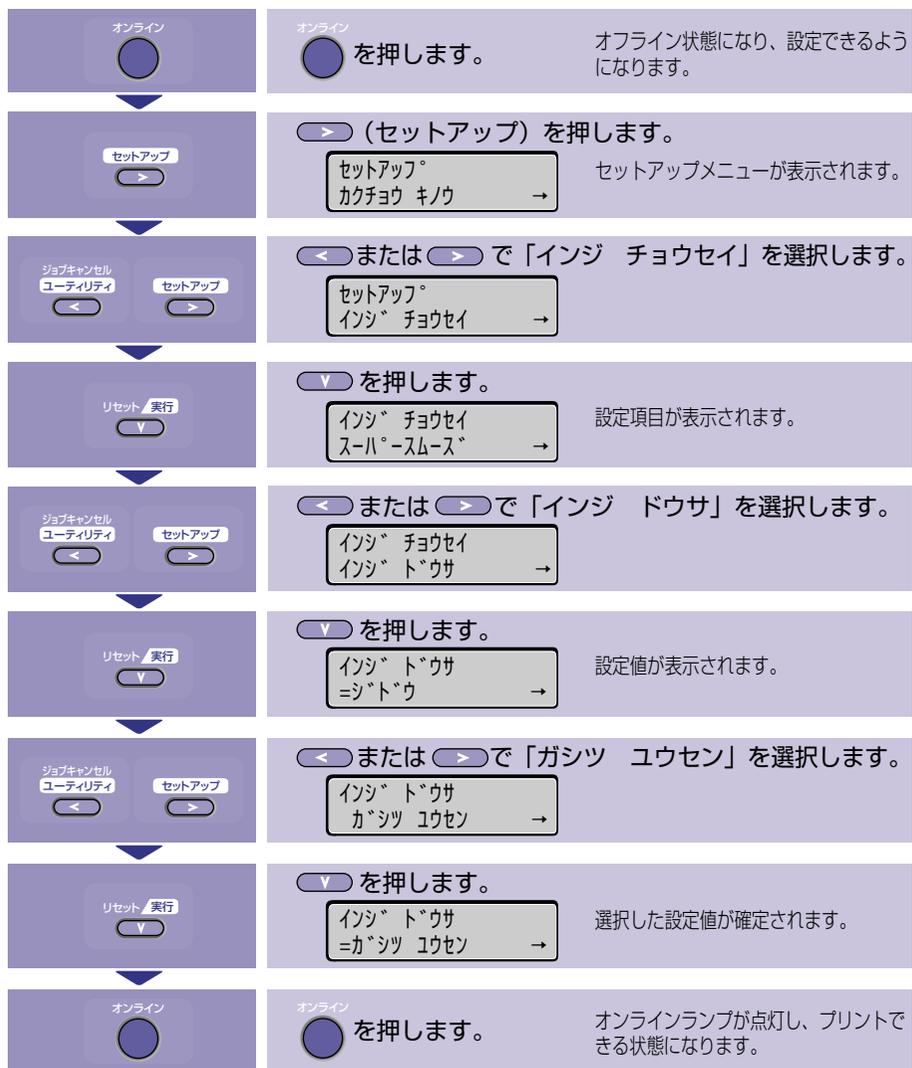
操作パネルのキーは以下の機能と役割を持っています。

キー	機能	
	オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。メニューの操作は、すべてこのキーを押してオフライン状態に切り替えてから行います。キーが点灯しているときにオンライン状態、消灯しているときにオフライン状態です。また、エラーの種類によっては、エラーが発生してプリンタが停止したときに、エラーを一時的に解除してプリントを続行させる機能も持っています。	
	オフライン状態に切り替えた直後	メニューの表示中
	セットアップメニューを表示します。	同じ階層の右側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が増えます。そのまま押し続けると、数値の増す速度が速くなる項目もあります。
	動作モードメニューを表示します。3秒以上押し続けると、優先エミュレーションメニューを表示します。	上の階層の項目を表示します。
	ジョブランプが消灯している状態のときは、ユーティリティメニューを表示します。ジョブランプが点灯・点滅している状態（データ処理中・データ受信中）のときは、現在処理中のジョブをキャンセルします。	同じ階層の左側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が減ります。そのまま押し続けると、数値の減る速度が速くなる項目もあります。
	1秒以上押すと、ソフトリセットを行います。5秒以上押すと、ハードリセットを行います。	選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。
	プリンタのメモリに残っているプリントデータを強制的にプリントし、ジョブを終了させます。	—
	給排紙選択メニューを表示します。	—
	両面プリントの設定ができます。両面プリントの設定になっているときは、このキーが点灯します。	—

キーを操作してプリンタを設定する

操作パネルでキーを操作してプリンタを設定する方法を説明します。プリンタドライバから設定できない項目や、DOSやUNIXからプリントするときに操作パネルから設定してください。

例) 共通セットアップメニューの「印字調整グループ」の「印字動作」を「画質優先」に設定する



The diagram illustrates the steps to navigate the printer's menu system:

- Press the **Online** key to turn the printer on.
- Press the **Setup** key to open the Setup menu.
- Use the **Left** or **Right** arrow keys to select **Print Quality**.
- Press the **Down** arrow key to select the desired setting.
- Use the **Left** or **Right** arrow keys to select **Image Quality**.
- Press the **Down** arrow key to select the desired setting.
- Use the **Left** or **Right** arrow keys to select **Image Quality Priority**.
- Press the **Down** arrow key to confirm the selection.
- Press the **Online** key to return to the online state.

本プリンタで設定できる各機能のメニューの設定項目や設定値については、巻末にあるメニュールートマップを参照してください。

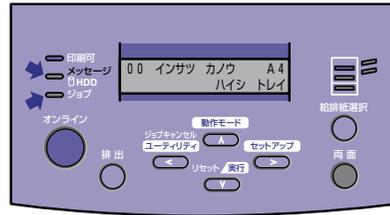
電源のオン/オフ

電源をオフにする

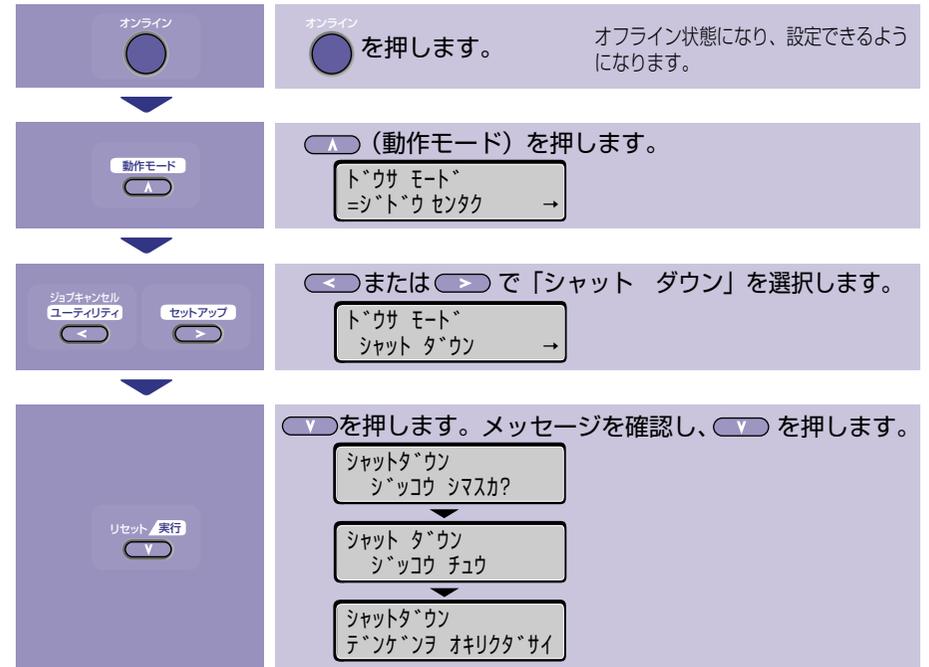
オプションのハードディスクを使用している場合

ハードディスクを使用している場合は、ハードディスク保護のため、必ず次の手順にしたがって電源をオフにしてください。

1 ジョブランプとHDDランプ(緑色)が消灯していることを確認します。

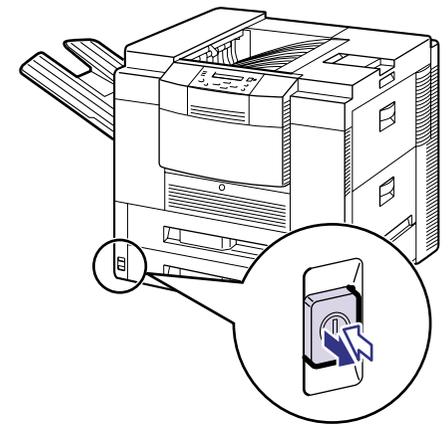


2 操作パネルで「シャット ダウン」を行います。



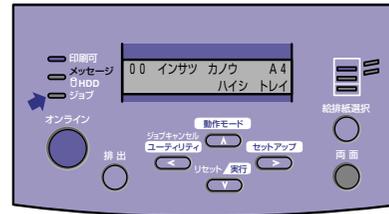
3 「デンゲンヲ オキリクダサイ」のメッセージが表示されたら、本体の電源スイッチを押します。

電源スイッチが飛び出した状態になります。

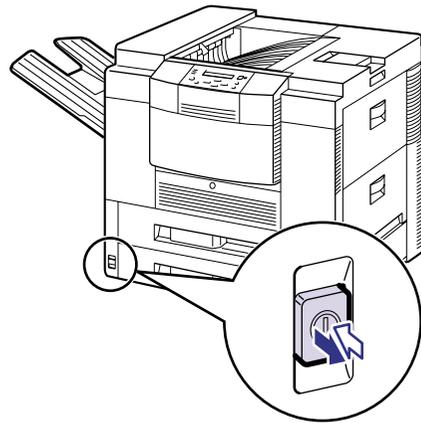


オプションのハードディスクを使用していない場合

- 1** ジョブランプが消灯していることを確認します。



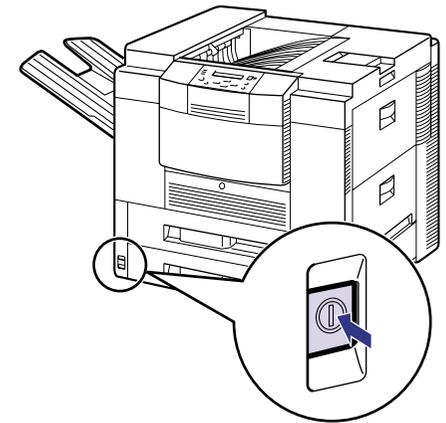
- 2** 本体の電源スイッチを押します。
電源スイッチが飛び出した状態になります。



電源をオンにする

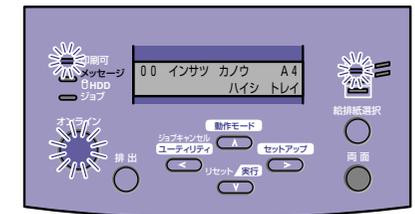
- 1** 本体の電源スイッチを押し込みます。

電源スイッチが押し込まれた状態になります。



- 2** オンラインランプと印刷可ランプ、選択されている給紙元表示ランプが点灯し、ディスプレイに「00 インサツ カノウ」や「00 LIPS」、「00 N201」、「00 ESC/P」と表示されてプリント可能な状態になります。

ディスプレイには、右図の情報が表示されます。



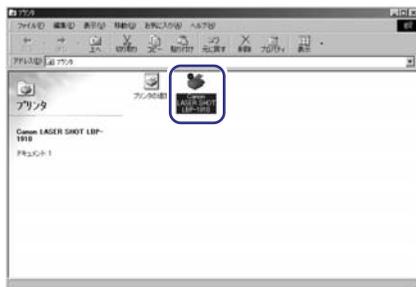
現在選択されている給紙元の用紙サイズ
 プリンタの状態や動作モード
 現在選択されている排紙先

プリントの中止方法

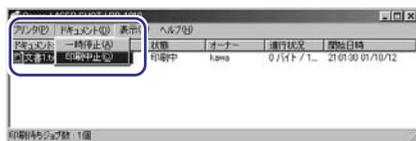
プリントを中止するには、パソコン側で中止の操作を行います。
ここではWindowsを例にしています。Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

1 パソコンでプリント中止の操作を行います。

[スタート]メニューから「設定」-「プリンタ」を選択して、プリント中のプリンタのアイコンをダブルクリックします。



中止するジョブを選択して、「ドキュメント」メニューから「印刷中止」を選択します。



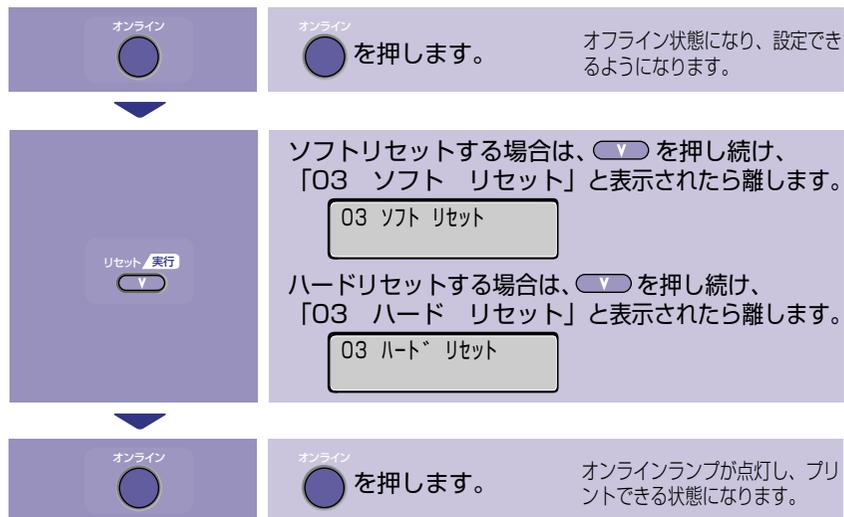
プリンタにデータが残ってしまい、ジョブが正しく終了しない(ジョブランプが点灯している)ときは「排出」の操作を行います。

2 データの排出は以下の操作で行います。

<p>オンライン</p>	を押します。	オフライン状態になり、設定できるようになります。
<p>排出</p>	を押します。 05 ハイジチュウ	メモリに残っているデータがプリントされます。
<p>オンライン</p>	を押します。	オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

「排出」の操作を行っても、ジョブランプが点灯しているときや次のプリントができないときは「ソフトリセット」の操作を行います。「ソフトリセット」が行えない場合や、「ソフトリセット」してもプリンタが正しく動作していない場合は、「ハードリセット」の操作を行ってください。

3 ソフトリセットやハードリセットは以下の操作で行います。



ソフトリセット・ハードリセットについて

○ソフトリセット

現在実行中の処理を中止したいときに、「ソフトリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

ソフトリセットを行うと、そのときプリント中のデータやすべてのインタフェースで受信中のデータは消去されますので、再度パソコンからプリントしなおしてください。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

○ハードリセット

何らかの理由で、すべての処理やすでにメモリに受信されたデータを消去したいときに、「ハードリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

データの受信中にリセットした場合、まだメモリに受信していないデータはリセット処理後に受信されます。ただし、正しくプリントされないことがあります。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

用紙を補給する

「11 XXヨウシガアリマセン」、「17 カセット1 ヨウシ ナシ」、「17 カセット2 ヨウシ ナシ」などは給紙用の用紙がなくなった場合に表示されます。

用紙がなくなると表示されます。

11 A4ヨウシガアリマセン
フツウシ

用紙のなくなった給紙元に、用紙をセットしてください。また、セットする用紙を変更したいときも次の手順で用紙をセットしてください。

給紙カセットに用紙をセットする →このページ
給紙トレイ(手差しトレイ)に用紙をセットする →P.15

用紙をセットするときは、プリンタが次のいずれかの状態のときに行ってください。

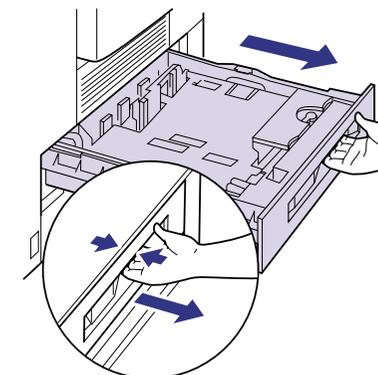
- ・ジョブランプとHDD ランプが消灯しているとき
- ・プリンタの電源がオフのとき
- ・用紙なしメッセージが表示されているとき

使用できる用紙については、「P.25」を参照してください。

給紙カセットに用紙をセットする

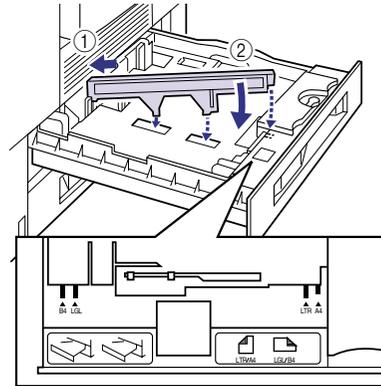
給紙カセットは標準状態で2段、オプションの2×500枚ペーパーデッキを装着すると4段になります。いずれの給紙カセットも用紙をセットする手順は同じです。

1 給紙カセットを止まるまで引き出します。

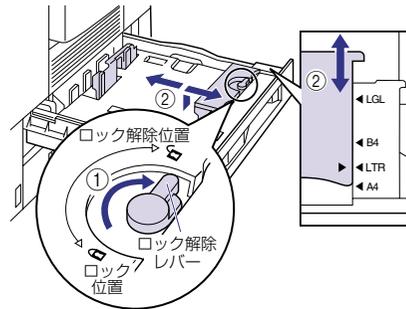


2 セットする用紙のサイズを変更するとき、用紙ガイドの位置を変更します。

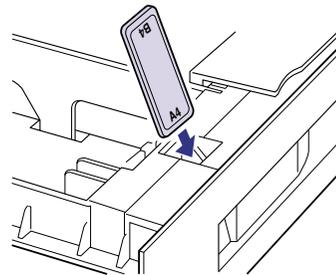
左側用紙ガイドの手前を持ち上げて取り外し、セットする用紙サイズが表示されている位置の溝へ、図の①、②の順に差し込んで固定します。



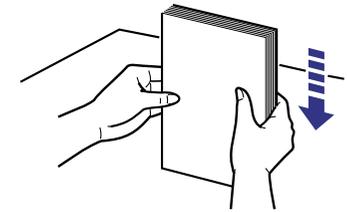
前側用紙ガイドのロック解除レバーをロック解除側に回し①、用紙ガイドの位置を合わせたら②、ロック解除レバーをロック側に回してロックします。



セットする用紙サイズに合った用紙サイズ表示板を、給紙カセットの前面左側の用紙サイズ表示板差し込み口に差し込みます。セットする用紙サイズの表記を下側にしてセットします。

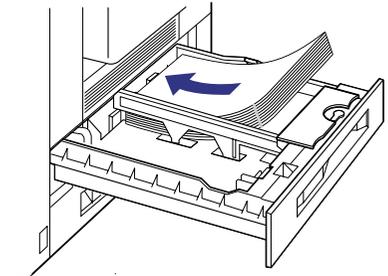


3 用紙の束を平らな場所で揃えます。

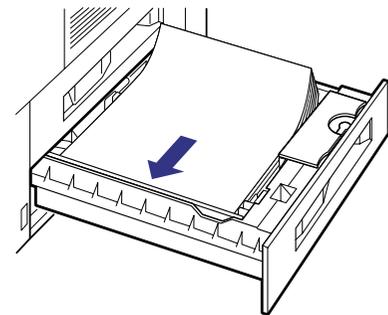


4 用紙を左側と奥側の用紙ガイドに合わせてセットします。

A4、レターサイズの場合には矢印の方向(横送り)にセットします。

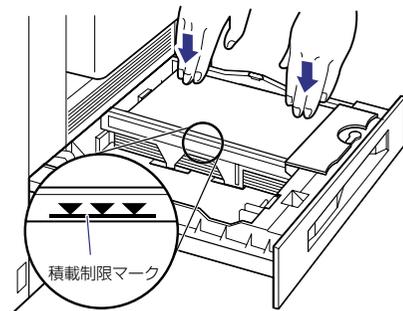


A3、B4、レジャー、リーガルサイズの場合には矢印の方向(縦送り)にセットします。

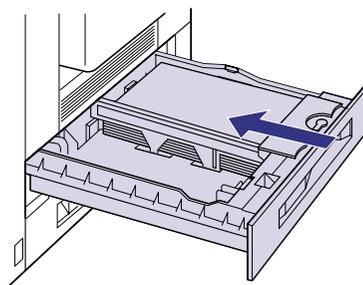


- 5** 用紙を図のように下へ押さえ、用紙ガイドの積載制限マークを超えていないか確認します。

給紙カセット(オプションの2×500枚ペーパーデッキを含む)には、定形サイズの普通紙を約500枚(64g/m²の場合)までセットできます。



- 6** 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。



プリント中に用紙がなくなって用紙を補給したときは、自動的にプリントが再開されます。

給紙トレイ (手差しトレイ) に用紙をセットする

給紙トレイには、以下のような用紙をセットすることができます。

■用紙のタイプ

- ・OHPフィルム
- ・ラベル用紙
- ・普通紙(色紙、再生紙を含む)
- ・厚紙
- ・封筒(洋形4号、角形2号)

■用紙のサイズ

- ・OHPフィルム、ラベル用紙：A4
- ・普通紙(色紙、再生紙を含む)、厚紙：定形用紙(A5R、B5R、A4、A4R、B4、A3、レター、レター-R、エグゼクティブR、リーガル、レジャー)
- ・定形外の用紙(幅：98.4～297mm、長さ：190.5～431.8mm)
- ・封筒：
 - 洋形4号(幅：105mm、長さ：235mm)
 - 角形2号(幅：240mm、長さ：332mm)

■用紙の積載枚数

- ・OHPフィルム：約50枚
- ・ラベル用紙：約40枚
- ・封筒：約10枚
- ・普通紙(64g/m²の場合)：約100枚
- ・厚紙(128g/m²の場合)：約50枚

紙の厚さについて

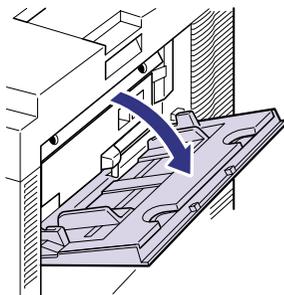
紙の厚さは、1m²*あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的にg/m²という単位が使われます。

*1m²=A4サイズ16枚分

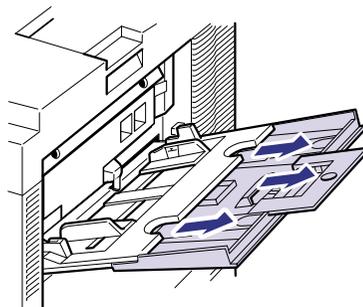
普通紙、厚紙、OHPフィルム、ラベル用紙をセットする場合

封筒のセット方法は、P.21に記載しています。

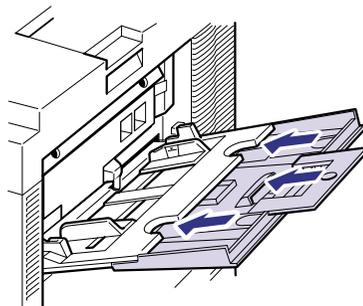
- 1** プリンタ右側面の給紙トレイを開けます。



A3やB4など長いサイズの内紙をセットするときは、補助トレイや延長トレイを引き出します。

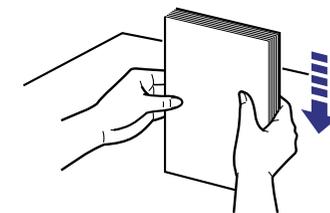


給紙トレイを使わないときは、閉めておいてください。
給紙トレイを閉めるときは、補助トレイと延長トレイを確実に収納してください。



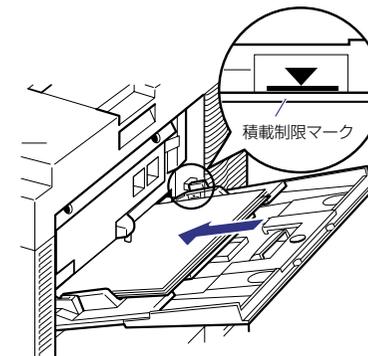
- 2** 用紙の束を平らな場所で揃えます。

OHPフィルムやラベル用紙は、よくさばいてからセットしてください。十分にさばけていないと、重送されて紙づまりの原因になります。

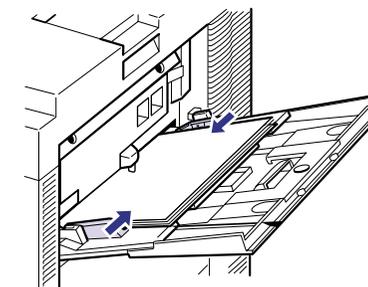


- 3** 用紙のプリント面を上にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束の高さが積載制限マークを超えないようにセットしてください。
B5、A5、エグゼグティブサイズの内紙およびラベル用紙は縦送りでセットします。

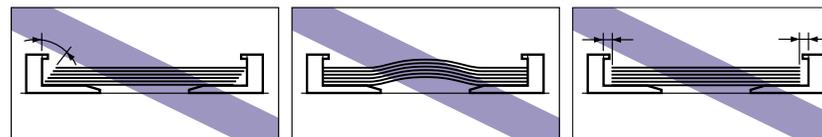


- 4** 用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。



Check!!

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたり、きつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



5 セットした用紙サイズの設定を操作パネルで行います。

定形サイズの用紙や封筒は、そのサイズを設定します。定形外の用紙は、「ユーザペーパー」に設定します。給紙トレイからプリントするときは、ここで設定した内容と、プリンタドライバの設定を一致させてください。

	オンライン	を押しします。	オフライン状態になり、設定できませんようになります。
	セットアップ	(セットアップ) を押しします。	セットアップメニューが表示されます。
	ジョブキャンセル ユーティリティ	または で「キューシ」を選択します。	
	リセット/実行	を押しします。	
	ジョブキャンセル ユーティリティ	または で「トレイ ヨウシ サイズ」を選択します。	
	リセット/実行	を押しします。	
	ジョブキャンセル ユーティリティ	または で給紙トレイにセットした用紙サイズを選択します。	
	リセット/実行	を押しします。	用紙サイズの左に「=」が表示され、給紙トレイの用紙サイズが設定されます。
	オンライン	を押しします。	オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

6 以降は、プリンタドライバの設定を行いますので、パソコンの前に移動します。

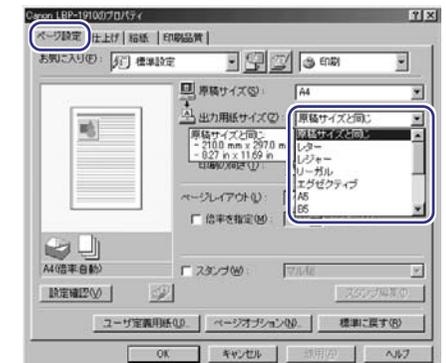
ここではWindowsを例にします。Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

DOSやUNIXなど、プリンタドライバが使用できないOSからプリントする方法についてはユーザズガイドを参照してください。

7 アプリケーションソフトで[印刷]を選択します。次に[プリンタ名]で本プリンタを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。



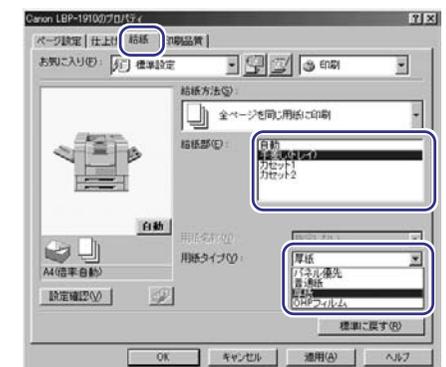
8 [ページ設定] ページをクリックし、[出力用紙サイズ]でセットした用紙のサイズを選択します。



9 [給紙] ページをクリックし、[給紙部]で[手差し(トレイ)]、[用紙タイプ]でセットした用紙のタイプを選択します。

[用紙タイプ]は以下のように設定します。

普通紙、色紙、再生紙	[普通紙]
厚紙	[厚紙]
ラベル用紙	
OHPフィルム	[OHPフィルム]

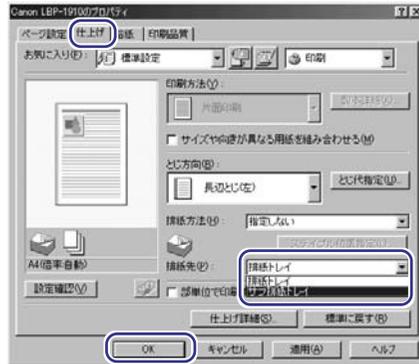


10 [仕上げ]ページをクリックし、 [排紙先]で、排紙先を選択します。

以下の用紙を使用する場合は、[サブ排紙トレイ] (7ピンソータ装着時は[ノンソートピン]、ステイブルスタッカ装着時は[ピン3]) を選択してください。これら以外の用紙の場合は、どこにでも排紙できます。

用紙のサイズ	A5R、カスタムサイズ
用紙のタイプ	厚紙、封筒、ラベル用紙、OHPフィルム

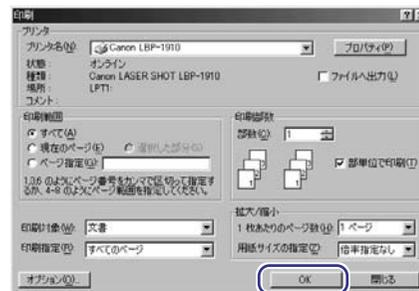
* 角形2号の封筒は、ノンソートピン(7ピンソータ装着時)には排紙できません。排紙トレイに排紙してください。



11 [OK] ボタンをクリックして、 プロパティダイアログボックスを 閉じます。



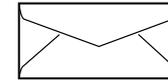
12 [OK] ボタンをクリックして、 印刷を実行します。



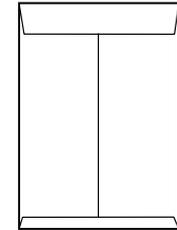
封筒をセットする

給紙トレイには次の封筒をセットすることができます。

洋形4号 (幅 : 105mm, 長さ : 235mm)
(キヤノンLBP用封筒Y401 / 推奨品)

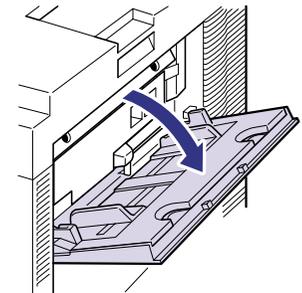


角形2号 (幅 : 240mm, 長さ : 332mm)

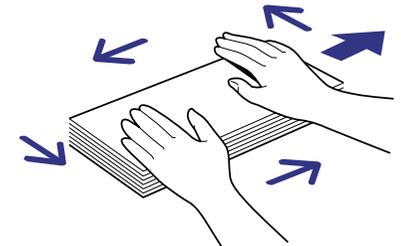


1 プリンタ右側面の給紙トレイを 開けます。

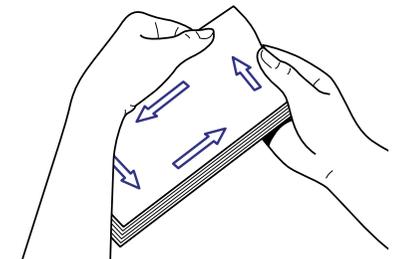
角形2号の封筒をセットするときは、補助
トレイを引き出してください。



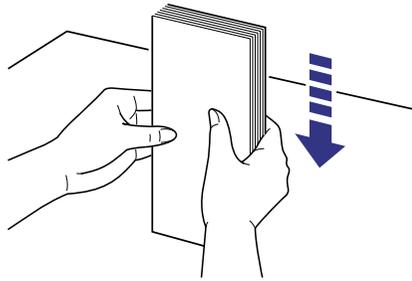
2 封筒の束を平らな場所へ置き、上 面を押して空気を抜いてから、縁 の折り目をきちんと付けて平ら にします。



3 封筒の四隅の固い部分を図のよ うに取り除き、カールをなおしま す。



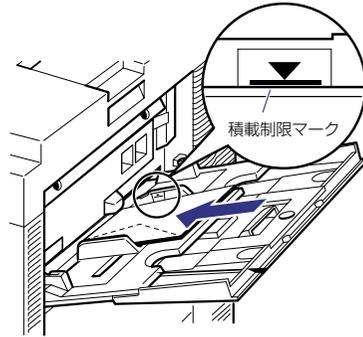
4 封筒を平らな場所で揃えます。



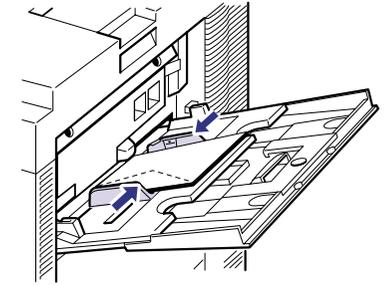
5 封筒の宛名を書く面を上向きにして、図のように奥に突き当たるまでゆっくりと差し込みます。

給紙トレイには、封筒を約10枚までセットできます。封筒束の高さが積載制限マークを超えていないことを確認してください。

封筒は、裏面(貼り合わせのある面)にはプリントできません。

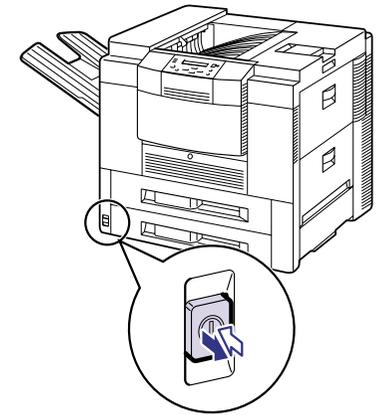


6 用紙ガイドをスライドさせて、封筒の左右にぴったりと合わせます。



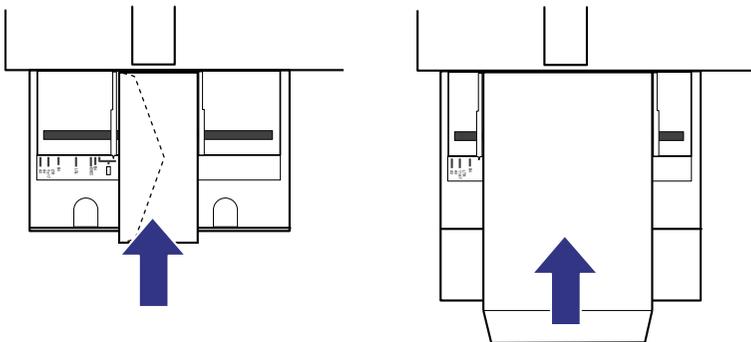
7 プリンタの電源をオフにします。

オプションのハードディスクをご使用の場合は、必ずP.4の手順に従って電源をオフにしてください。

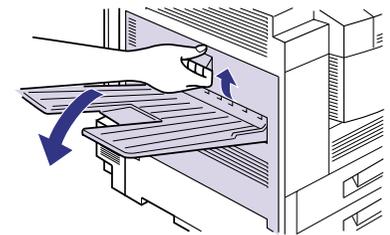


Point

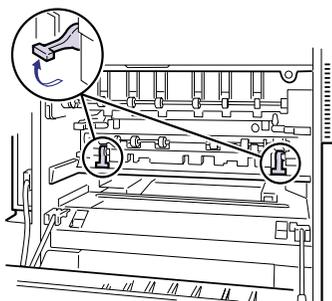
洋形4号の封筒を使う場合は、ふたが左側になるようにセットしてください。
角形2号の封筒を使う場合は、ふたを開けたまま、底辺が奥側になるようにセットしてください。



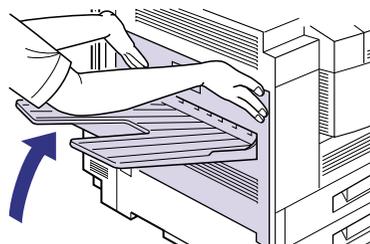
8 左カバーの取っ手を引いて、左カバーを開けます。



9 定着器下部にある封筒マークの付いた加圧調整レバーを、左右とも水平にロックするまで引き上げます。

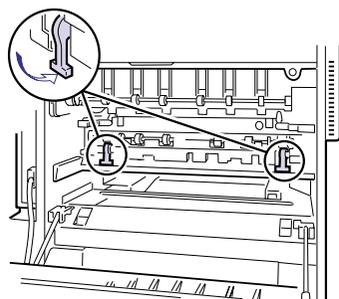


10 左カバーを閉めます。



Check!!

封筒のプリントが終わったら、電源をオフにして同様の手順で定着器の加圧調整レバーを、左右とも垂直にロックするまで押し下げてください。



11 プリンタの電源をオンにして、P.18の手順 **5** 以降の操作を行います。

使用できる用紙について

以下の用紙が給紙カセットや給紙トレイにセットできます。(両面プリントはオプションの両面ユニット装着時のみ可能)

◎：両面、片面プリント可能
○：片面プリント可能
×：不可

用紙の種類	給紙元						
	給紙トレイ	カセット1	カセット2	カセット3 (オプション)	カセット4 (オプション)	ペーパーデッキ (オプション)	封筒フィーダ (オプション)
普通紙 (64~105g/m ²)							
A5R	○	◎*1	×	◎*1	×	×	×
B5R	○	◎*2	×	◎*2	×	×	×
A4	○	○	○	○	○	○	×
A4R	○	×	×	×	×	×	×
B4	○	○	○	○	○	○	×
A3	○	×	○	×	○	○	×
レター	○	○	○	○	○	○	×
レターR	○	×	×	×	×	×	×
エグゼクティブR	○	×	×	×	×	×	×
リーガル	○	○	○	○	○	○	×
レジャー	○	×	○	×	○	○	×
ユーザペーパー 幅：98.4~297mm 長さ：190.5~431.8mm	○	×	×	×	×	×	×
厚紙 (106~128g/m ²)							
A5R	○	×	×	×	×	×	×
B5R	○	×	×	×	×	×	×
A4	○	×	×	×	×	×	×
A4R	○	×	×	×	×	×	×
B4	○	×	×	×	×	×	×
A3	○	×	×	×	×	×	×
レター	○	×	×	×	×	×	×
レターR	○	×	×	×	×	×	×
エグゼクティブR	○	×	×	×	×	×	×
リーガル	○	×	×	×	×	×	×
レジャー	○	×	×	×	×	×	×
ユーザペーパー 幅：98.4~297mm 長さ：190.5~431.8mm	○	×	×	×	×	×	×
OHPフィルム A4	○	×	×	×	×	×	×
ラベル用紙 A4	○	×	×	×	×	×	×
封筒							
洋形4号	○	×	×	×	×	×	○
角形2号	○	×	×	×	×	×	×
ユーザペーパー 幅：98.4~176mm 長さ：190.5~250mm	○	×	×	×	×	×	○

*1 オプションの500枚カセットCS-82 (A5R) を装着した場合にセット可能になります。

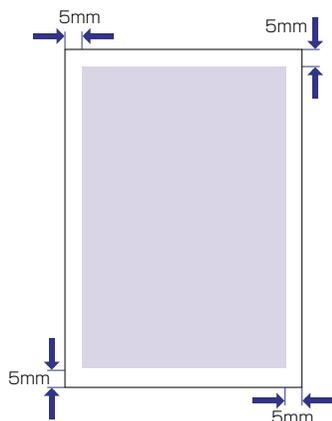
*2 オプションの500枚カセットCS-82 (B5R) を装着した場合にセット可能になります。

プリントできる範囲について

本プリンタでプリントできる領域は、次の範囲です。

普通紙／厚紙／OHPフィルム／ラベル用紙

用紙の周囲5mmより内側の範囲にプリントできます。



封筒

封筒の周囲10mmより内側にプリントできます。

お使いのアプリケーションによっては、プリント時に位置を調整してお使いください。

(洋形4号封筒の例)



トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジは消耗品です。トナーカートリッジが寿命に近づくと、ディスプレイにメッセージが表示されますので、メッセージに応じて対処してください。また、トナーカートリッジを交換した際は、必ずプリンタ内部のトナーカートリッジ周辺を清掃してください。

表示されるメッセージ	メッセージの内容
00 インサツ カノ A4 16 トナー チェック	トナーカートリッジの交換時期が近づいています。 すぐにはプリントは停止しませんが、新品のトナーカートリッジを用意してください。
16 トナー コウカン	トナーカートリッジが寿命になりました。 プリンタは停止し、継続してプリントすることはできません。 新品のトナーカートリッジに交換してください。

Point

印字がかすれたり、印字むらが出るときは、「16 トナー チェック」や「16 トナー コウカン」メッセージが表示されなくても、トナーカートリッジの寿命がきていることが原因です。印字品質が低下したら、そのまま使い続けずに新品のトナーカートリッジと交換してください。交換の際は、必ず本プリンタ専用のトナーカートリッジを使用してください。

機種名	対応するキヤノン純正トナーカートリッジ
LBP-1910	EP-72 トナーカートリッジ

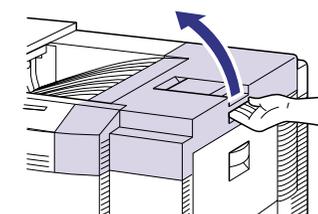
トナーカートリッジの寿命について

本プリンタ用トナーカートリッジ(キヤノン純正品EP-72 トナーカートリッジ)の寿命は、A4サイズ、5%の印字比率、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合で約20,000枚です。トナーの消費量は、プリントする書類の内容によって異なります。グラフィックデータなどのように空白部分が少ない書類はトナー消費量が多くなるので、このような書類を多くプリントする場合はトナーカートリッジの寿命が短くなります。

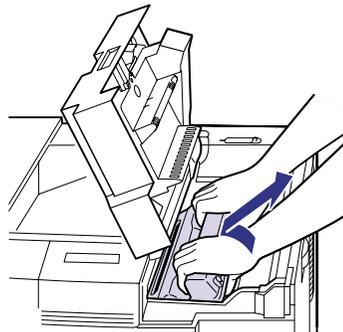
トナーを使い切るには

ディスプレイに「16 トナー チェック」、「16 トナー コウカン」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換する前に次の操作をしてみてください。トナーが完全になくなるまで、しばらくの間プリントできることがあります。

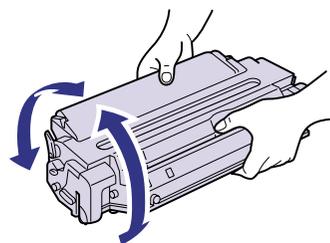
1 上カバーを開けます。



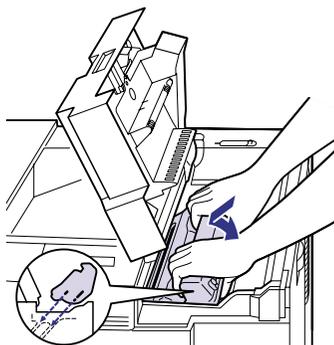
- 2** トナーカートリッジを両手で持ち、図のように取り出します。



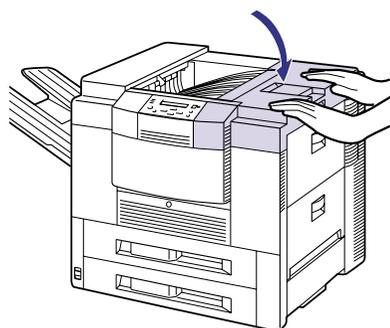
- 3** トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5~6回振って、内部のトナーを均一にします。



- 4** トナーカートリッジを両手で持ち、図のように本体に取り付けます。



- 5** 上カバーを閉めます。

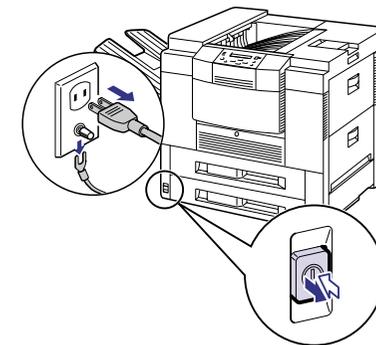


トナーカートリッジの交換と周辺の清掃をする

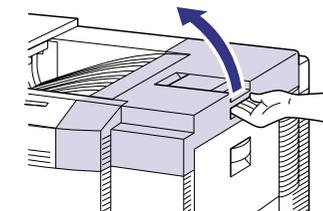
トナーカートリッジは次の手順で交換します。交換時には、除電ユニット、転写ガイド、搬送ローラの清掃も同時に行ってください。

- 1** 電源をオフにし、電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線をアース線端子から取り外します。

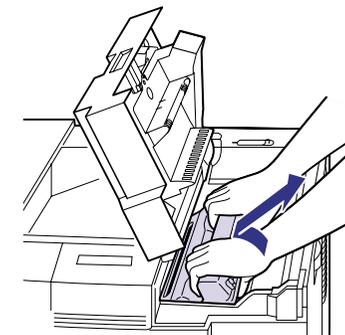
オプションのハードディスクをご使用の場合は、必ずP.4の手順に従って電源をオフにしてください。



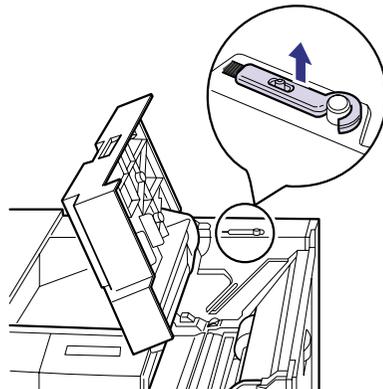
- 2** 上カバーを開けます。



- 3** トナーカートリッジを両手で持ち、図のように取り出します。



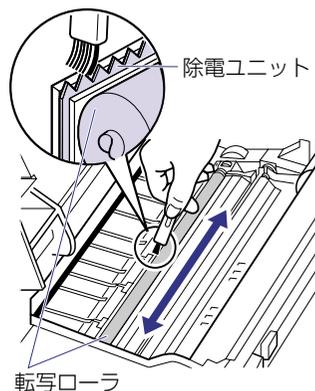
- 4** 上カバー内にある緑色の除電針清掃ブラシを取り外します。



- 5** 除電針清掃ブラシで、除電ユニットを清掃します。

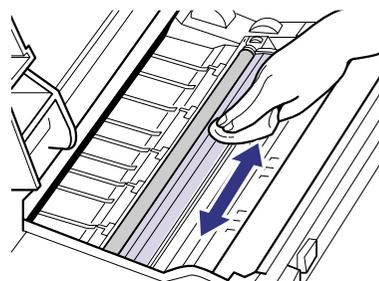
除電針清掃ブラシを図のように除電ユニットに軽く当て、数回往復させて清掃します。転写ローラなど、除電ユニット以外の部品に手やブラシが触れないように清掃してください。印字品質が低下することがあります。

清掃が終了したら、除電針清掃ブラシを元の位置に戻します。



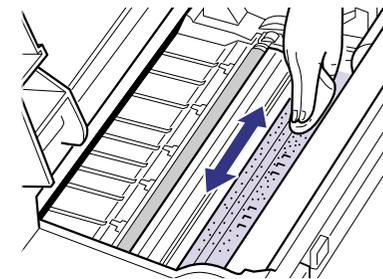
- 6** 銀色の転写ガイドについたトナーや紙粉を水に含ませて固くしぼった布で、ふき取ります。

転写ローラなど、転写ガイド以外の部品に布や手が触れないように清掃してください。印字品質が低下することがあります。

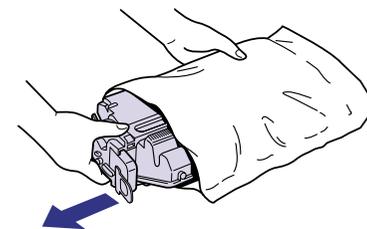


- 7** 搬送ローラについた紙粉を水に含ませて固くしぼった布で、ふき取ります。

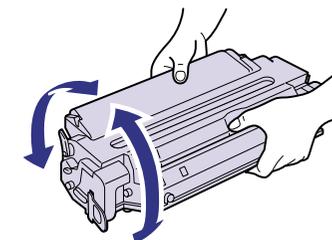
転写ローラなど、搬送ローラ以外の部品に布や手が触れないように清掃してください。印字品質が低下することがあります。



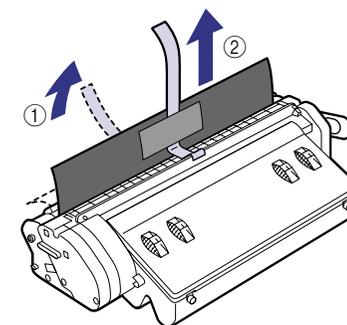
- 8** 新しいトナーカートリッジを保護袋から取り出します。



- 9** トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと5～6回振って、内部のトナーを均一にします。

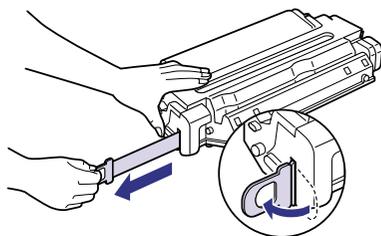


- 10** トナーカートリッジを裏返して平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながらテープをゆっくりと引き上げてはがし①、黒い保護シートごと取り外します②。

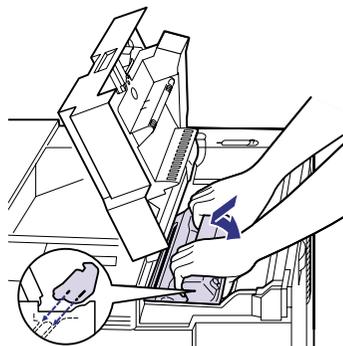


- 11** トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ(長さ約75cm)を引き抜きます。

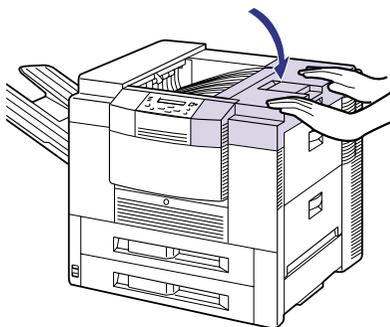
シーリングテープは、図のようにタブを曲げて折ってから、タブに指を掛け、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。



- 12** トナーカートリッジを両手で持ち、図のように本体に取り付けます。



- 13** 上カバーを閉めます。



- 14** アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントに接続します。

紙づまりの処理

紙づまりが起これると、ピーという警告音が鳴り、ディスプレイ上段に「13 ヨウシガ ツマリマシタ」、下段に「カセット」や「ホンタイ ウエカバー」など、紙づまりの位置を表すメッセージが表示され、プリントが中断します。

紙づまりが起これると表示されます。



紙づまりの起こった場所が表示されます。複数あるときは、すべての場所が順番に表示されます。

紙づまりを起こした場所によって対処の方法が異なりますので、ディスプレイの下段に表示されているメッセージを参考にして、各部を点検し、つまった紙を取り除いてください。

紙づまりの処理は、電源をオンのまま作業を行ってください。つまった用紙を取り除いたあと、オンラインになると、プリントが再開されます。

■本書に記載されている紙づまりの処理手順

ディスプレイメッセージ(下段)	紙づまり位置
「カセット」	給紙カセット部 → P.34
「ホンタイ ミギカバー」	右カバー部 → P.35
「ホンタイ ウエカバー」/「ホンタイ ミギカバー」	給紙トレイ部 → P.36
「ホンタイ ウエカバー」	上カバー部 → P.37
「ウエ ハイシクチ」	排紙トレイ部 → P.39
「ホンタイ ヒダリカバー」	サブ排紙トレイ部、定着器部 → P.40

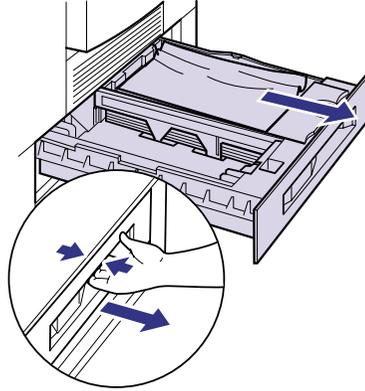
■本書に記載されていない紙づまりの処理手順

(ユーザーズガイド第5章「紙づまりが起こったときには」をお読みください。)

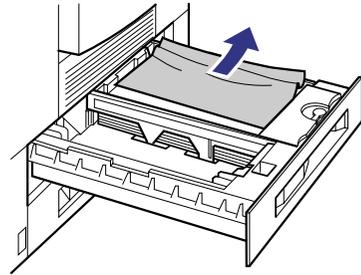
ディスプレイメッセージ(下段)	紙づまり位置
「デッキアクセスカバー」	搬送路カバー部
「2×500 デッキ」	2×500枚ペーパーデッキ部
「ペーパーデッキ」	2000枚ペーパーデッキ部
「ホンタイ ウエカバー」/「ホンタイ ミギカバー」	封筒フィーダ部
「ホンタイ ヒダリカバー」	両面ユニット部
「リョウメン アクセスカバー」	前カバー部
「スタッカ ハイシクチ」	ステイブルスタッカ排紙ピン部
「スタッカ セツゾクブ」	ステイブルスタッカ排紙接続部
「スタッカ ミギカバー」	ステイブルスタッカ右カバー部
「スタッカ ウエガイド」	ステイブルスタッカ上カバー部
「スタッカ ナカガイド」	ステイブルスタッカ上カバー部
「ソータ ハイシクチ」	7ピンソータ排紙ピン部
「ソータ セツゾクブ」	7ピンソータ排紙接続部
「ソータ ウエカバー」	7ピンソータ上カバー部
「ソータ ミギカバー」	7ピンソータ右カバー部

「カセット」(給紙カセット部)

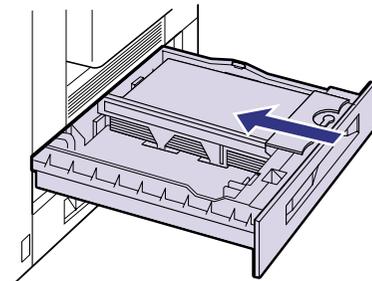
- 1** 給紙カセットを止まるまで引き出します。



- 2** つまっている用紙を取り除きます。



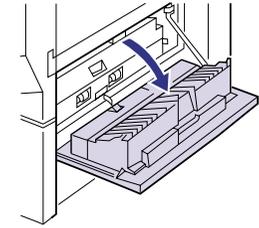
- 3** 残った用紙を揃えて、セットしなおします。



- 4** 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。

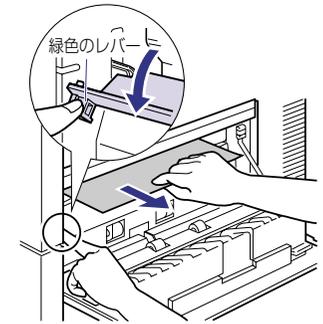
「ホンタイ ミギカバー」(右カバー部)

- 1** 右カバーの取っ手を引いて、右カバーを開けます。

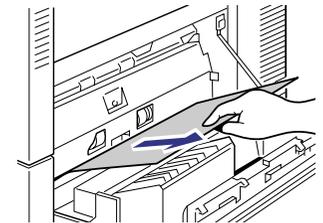


- 2** つまっている用紙を取り除きます。

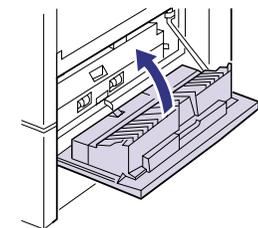
カセット1の出口で用紙がつまっている場合は、緑色のレバーを下に押し、カバーを開け、つまっている用紙を引き出して取り除きます。



カセット2の出口で用紙がつまっている場合は、つまっている用紙を引き出して取り除きます。

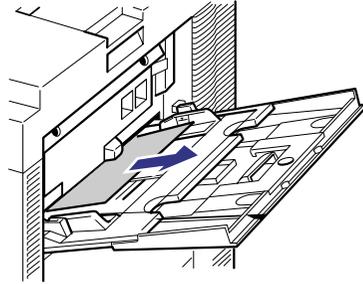


- 3** 右カバーを閉めます。



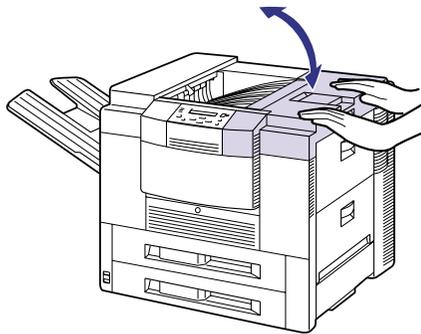
「ホンタイ ウエカバー」／「ホンタイ ミギカバー」(給紙トレイ部)

- 1** 給紙トレイをチェックし、用紙が
つまっていたら、引き出して取り
除きます。



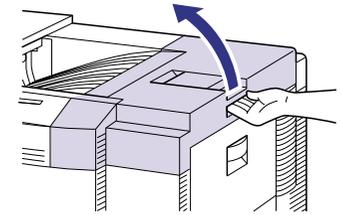
- 2** 残った用紙を揃えて、セットしな
おします。

- 3** メッセージが消えないときは、上
カバーを一度開閉します。

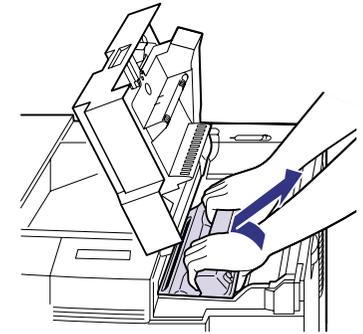


「ホンタイ ウエカバー」(上カバー部)

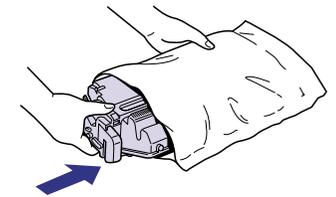
- 1** 上カバーを開けます。



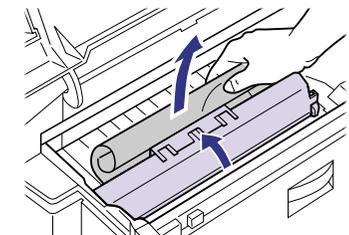
- 2** トナーカートリッジを両手で持
ち、図のように取り出します。



- 3** トナーカートリッジを保護袋に
入れます。

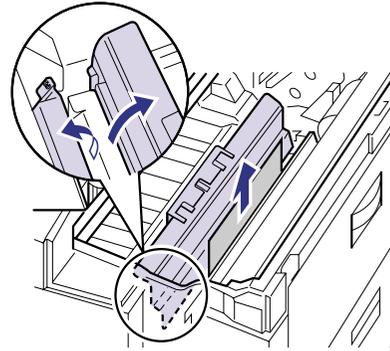


- 4** 用紙が見えている場合は、「2」と
表示されている緑色の取っ手
を持ち上げながら、つまっている用
紙を取り除きます。

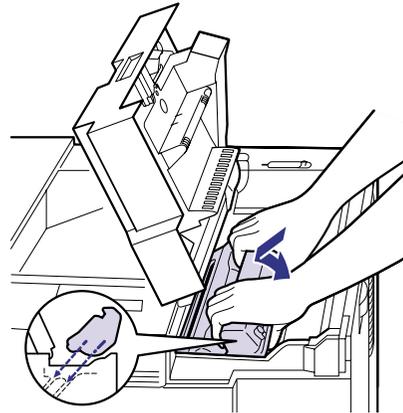


用紙には、定着されていないトナーが付いているため、図のようにトナーがこぼれないように気を付けて取り除いてください。

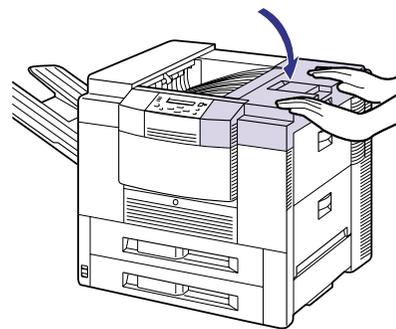
- 5** 用紙の先端が見えない場合は、「2」と表示されている緑色の取っ手を持ち上げながら「3」と表示されている緑色の取っ手を持ち上げて、つまっている用紙を取り除きます。



- 6** 取っ手を元に戻し、トナーカートリッジを取り付けます。



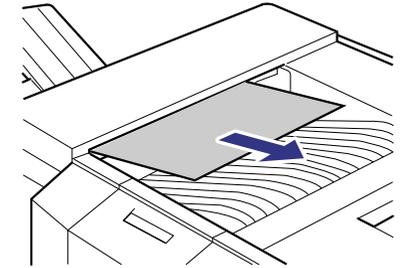
- 7** 上カバーを閉めます。



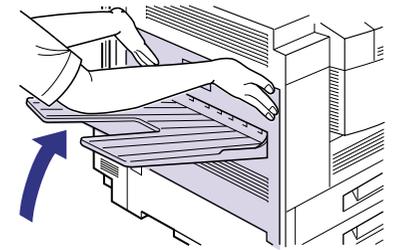
「ウエ ハイシクチ」(排紙トレイ部)

- 1** 排紙トレイをチェックし、用紙がつまっていたら、取り除きます。

つまった用紙が簡単に取れない場合は、無理に引っ張らずに左カバーを開けて取り除いてください。用紙が破れて紙片が残ると、再び紙づまりが発生する原因になります。(→P.40)



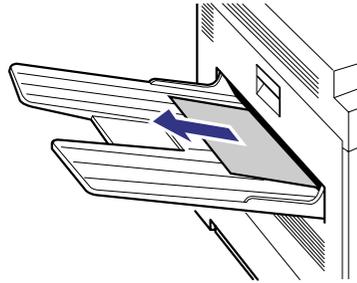
- 2** メッセージが消えないときは、左カバーを一度開閉します。



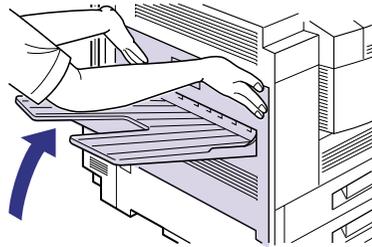
「ホンタイ ヒダリカバー」(サブ排紙トレイ部、定着器部)

サブ排紙トレイの場合

- 1** サブ排紙トレイをチェックし、用紙がつまっていたら、取り除きます。

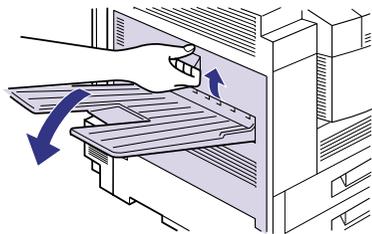


- 2** メッセージが消えないときは、左カバーを一度開閉します。



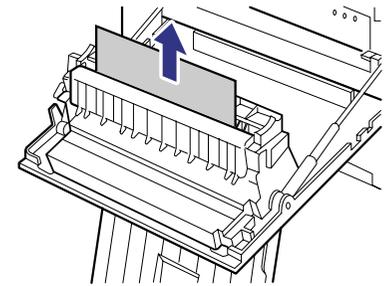
左カバーの場合

- 1** 左カバーの取っ手を引いて、左カバーを開けます。

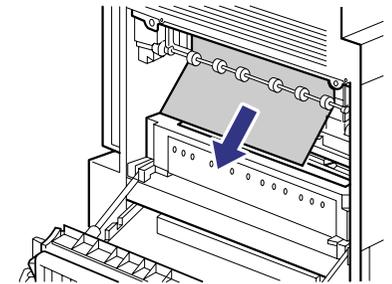


- 2** 紙づまりの状態に応じて、矢印の方向に引っ張って、つまっている用紙を取り除きます。

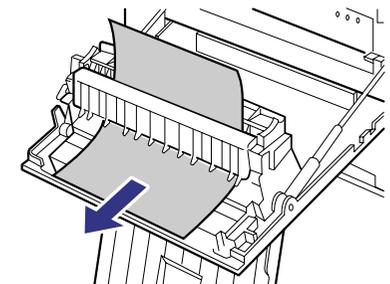
サブ排紙トレイへ排紙途中でつまっている場合は、上に引っ張って取り除きます。



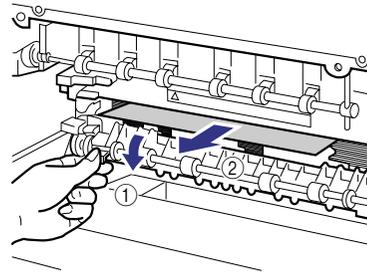
排紙トレイへ送られる途中でつまっている場合は、下に引っ張って取り除きます。



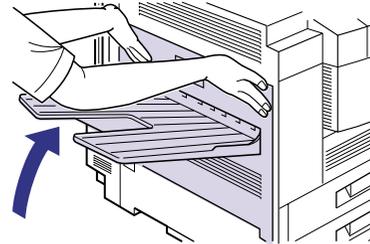
左カバー側でつまっている場合は、下に引っ張って取り除きます。



- 3** 定着器でつまっている場合は、定着器左側の緑色のレバーを押し下げながら①、つまっている用紙を引き出して取り除きます②。



- 4** 左カバーを閉めます。



こんなメッセージが表示されたら

「nn-nn サービス コール」「F9-nn チェック プリンタ」が表示されたときは

本プリンタの内部機構やプリントデータ処理中にトラブルが発生した場合、エラーメッセージ（コードナンバーとメッセージ）が表示されます。コードナンバーは下の図のように4桁の英数字が表示されます。

コードナンバー メッセージ



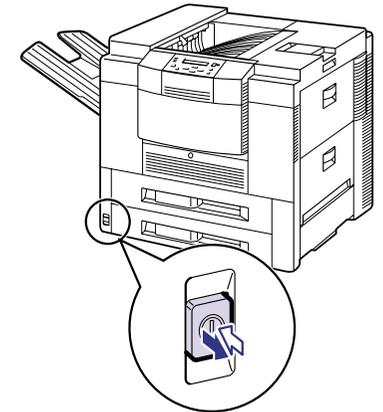
コードナンバー メッセージ



このようなエラーメッセージが表示されている場合は、コードナンバー（4桁の英数字）をメモしてから次の操作を行ってください。

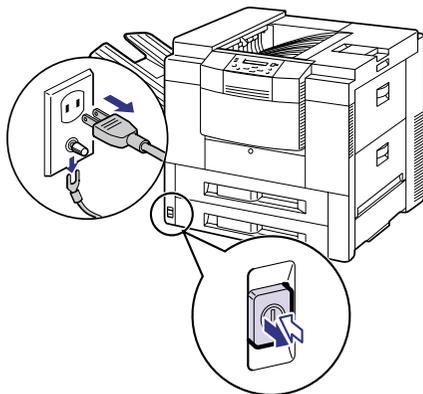
- 1** 電源をいったんオフにし、3秒以上待ってから電源をオンにしておしてください。

再度メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。



2 再度メッセージが表示された場合は、電源をオフにし、電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ご連絡の際には、症状および書きとめた英数字をお知らせください。



Check!!

プリンタの内部に結露が発生した可能性がある

「5F-nn サービスコール」(nnは2桁の英数字)が表示されたときは、プリンタの内部に結露が発生している可能性があります。本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、プリンタを設置してある環境に1時間以上放置してからプリントしてください。また、結露が発生したままの状態プリントすると、用紙の搬送に不具合が起り、紙づまりの原因となったり、印字不良となることがあります。

メッセージ一覧

プリンタの使用中に、何らかの理由でプリントが不可能な状態(エラー状態)になると、ブザーが鳴り、メッセージランプが点灯してディスプレイにトラブル内容を示すエラーメッセージを表示します。

また、プリントに支障はないが何らかの処置が必要な状態(警告状態)になると、ディスプレイの下段に警告メッセージを表示します。

- ・ **警告メッセージ** の付いているメッセージは、共通セットアップメニューの「警告表示」を「シナイ」に設定すると警告状態が発生している場合でも、メッセージは表示されません。
- ・ **エラースキップ可** のマークが付いているメッセージは、[オンライン]を押すとエラーを回避(エラースキップ)してプリントを継続できますが、プリントデータが欠落したり、正しくプリントされなかったりします。処理を中止したいときは、ソフトリセットの操作を行い、原因を取り除いてから、[オンライン]を押して再度プリントしなおしてください。また、このマークが付いているメッセージは、共通セットアップメニューの「自動エラースキップ」を「ツカウ」に設定すると自動的にエラースキップさせることもできます。

■ ユーザーズガイドにはメッセージごとの詳細な解決法が記載されています。メッセージが本書に記載されていなかったり、メッセージの詳細を知りたいときには、ユーザーズガイド第5章「メッセージが表示されたときには」をお読みください。

メッセージ	原因と処置
11 XXX ヨウシガアリマセン (XXX は用紙サイズ略号)	原因: 給紙元にアプリケーションソフトから指定したサイズの用紙がセットされていない(給紙モードが「自動」のときはすべての給紙元、固定のときは設定されている給紙元) 処置: 用紙を補給またはセットしてください。(→P.11)
12 カバーガ アイテイマス	原因: 本体またはオプション品のいずれかのカバーが開いている 処置: ディスプレイに表示されたカバーをしっかりと閉めます。
13 ヨウシガ ツマリマシタ	原因: 内部で紙づまりを起こしている 処置: 紙づまりを除去してください。(→P.33)
14 EP カートリッジ ナシ	原因: トナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていない 処置: トナーカートリッジをセットする、または正しくセットしてください。(→P.27)

メッセージ	原因と処置
16 トナー チェック 警告メッセージ	原因: トナーの残量が少なくなってきている 処置: トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり5~6回振ってトナーをならしてからセットしなおします。この操作を行ってもメッセージが表示されるときや画像に白抜けが発生したときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.27)
16 トナー コウカン	原因: トナーの残量が少ない 処置: 新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.29)
17 カセットn ヨウシ ナシ (nはカセット番号) 警告メッセージ	原因: 表示された給紙用の用紙がなくなった 処置: 表示された給紙元に用紙を補給してください。(→P.11)
18 カセット キュウシ フカ	原因: 給紙カセットから給紙できない用紙タイプが指定されている 処置: 給紙カセットから給紙できるのは普通紙のみです。「デフォルト用紙タイプ」を「フツウシ」に変更してプリントしなおすか、給紙元を給紙トレイに切り替えてプリントしなおします。(→P.11)
19 ヨウシヨ ダシマシタ エラースキップ可	原因: プリンタ内に残っていた用紙を自動的に排出した 処置: [オンライン]を押すと、プリントが再開されます。
19 ヨウシガ ノコッテイマス 警告メッセージ	原因: プリンタ内に用紙が残っている 処置: 自動的に排出されます。少しお待ちください。
1C ソウシンチュウ:セントロ /USB/N/W/EXP 警告メッセージ	原因: 双方向通信に対応していないパソコンとセントロニクスで接続している場合に、メニューの双方向の設定が「ECP」または「ニブル」になっている 処置: メニューの双方向の設定を「ツカワナイ」にしてください。
1F ハイシトレイ チェック 警告メッセージ	原因: 排紙トレイが満載になってきている 処置: 排紙トレイの用紙を取り除いてください。
1F ハイシトレイ フル エラースキップ可	原因: 排紙トレイが満載になった 処置: 排紙トレイの用紙を取り除いてください。
1F FUトレイ チェック 警告メッセージ	原因: サブ排紙トレイが満載になってきている 処置: サブ排紙トレイの用紙を取り除いてください。
1F FUトレイ フル	原因: サブ排紙トレイが満載になった 処置: サブ排紙トレイの用紙を取り除いてください。

メッセージ	原因と処置
21 プリント オーバーラン エラースキップ可	原因: データが複雑すぎて処理が間に合わなかった(オーバーランした) 処置: セットアップメニューの「解像度」の設定が「ファイン」のときは、「クイック」に変更し、プリントをしなおします。クイックに変更してもエラーが発生する場合は、セットアップメニューで、バンド制御を「シナイ」に設定し、データを送りなおします。
23 ダウンロード メモリフル エラースキップ可	原因: オーバレイフォームや外字などを登録するメモリが不足してオーバーフローした 処置: [リセット]を押してソフトリセットしたあと、セットアップメニューで印字動作を「トウロクユウセン」に設定してからハードリセットし、データを登録しなおしてプリントしなおします。
26 システムメモリ フル エラースキップ可	原因: システムのデータ処理(主に図形処理や文字処理)時に、処理に必要なワークメモリが不足した 処置: オプションの拡張RAMを取り付けます。
27 ジョブカイシ フカノウ エラースキップ可	原因: 指定したエミュレーションが存在しない 処置: 本プリンタに内蔵のエミュレーションを指定するか、オプションのコントロールROMを取り付けてエミュレーションを追加します。
28 ビョウガメモリ フル エラースキップ可	原因: 描画メモリが不足して処理ができなかった 処置: [リセット]を押してソフトリセットしたあと、セットアップメニューで印字動作を「ガシツ ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
30 メモリ フル エラースキップ可	原因: システムのデータ処理で、ワークメモリが不足した 処置: [オンライン]を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したデータは正しくプリントされないことがあります。
33 ワークメモリ フル エラースキップ可	原因: 各動作モード専用のワークメモリが確保できない 処置: [リセット]を押してソフトリセットしたあと、セットアップメニューで印字動作を「ガシツ ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
37 ヨウシタイプ フカノウ	原因: 使用できない用紙タイプを指定した 処置: [オンライン]を押し、プリントを継続します。普通紙としてプリントが継続されます。普通紙でない場合は、正しいプリント結果が得られません。

メッセージ	原因と処置
38 ガシツテイカ エラースキップ可	原因: データが複雑すぎてファインモードで処理できない 処置: [リセット]を押してソフトリセットしたあと、セットアップメニューで印字動作を「ガシツ ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
40 ツウシン エラー エラースキップ可	原因: LANに接続しているときに、本プリンタとパソコンのデータのやりとりでエラーが発生した 処置: [リセット]を押してソフトリセットしたあと、プリンタとパソコン間のLANケーブルの接続を確認し、セットアップメニューのインタフェースグループの各設定値と、パソコンの設定値を合わせてプリントしなおします。
41 プリント チェック エラースキップ可	原因: 実際に給紙トレイにセットした用紙サイズと、パソコンまたは操作パネルから設定したトレイ用紙サイズの設定が違っている 処置: トレイ用紙サイズとセットした用紙のサイズを合わせ[オンライン]を押してください。
42 インタフェース:1 エラー	原因: 内蔵のプリントサーバに重度の障害が発生した 処置: 電源をオフにしたあと、電源をオンにしなおします。この操作をしてもなおらない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
43 インタフェース:1 エラー エラースキップ可	原因: 内蔵のプリントサーバに軽度の障害が発生した、またはリセット処理により、プリントサーバの通信が切断された 処置: [オンライン]を押します。ただし、データは正しくプリントされないことがあります。
44 トレイ コショウ エラースキップ可	原因: 給紙トレイに障害が発生した 処置: [オンライン]を押すと、自動的に給紙カセットから給紙してプリントを継続します。
52 ヌリツブシメイレイ フカ エラースキップ可	原因: イメージモードでプリント中に、塗り潰し命令を受信した 処置: 「リセット」を押してソフトリセットしたあと、セットアップメニューの解像度を「クイック」、もしくは、階調処理を「ヒョウジュン」に設定し、プリントしなおします。

メッセージ	原因と処置
52 イメージモード フカ	原因: イメージモードでプリント中に、対応していない形式のデータを受信した 処置: イメージデータ形式に対応したプリンタドライバでプリントしなおします。
53 パケットエラー エラースキップ可	原因: プリントデータ受信中にデータを認識できなくなった 処置: 本プリンタをネットワークに接続しているときは、ネットワーク上のすべてのパソコンをチェックし、プリンタドライバを本プリンタ対応にアップデートします。
53 テイシ フカノウ	原因: 停止できるジョブの容量を超えた 処置: [オンライン]を押すと、停止中のジョブが再開されます。
F2 フォント ミジツソウ エラースキップ可	原因: オーバーレイフォームの作成に使用した登録フォントが、プリント時に消去されていた 処置: メモリに再度フォントを登録しなおすか、使用可能な登録フォントを使ってフォームを作り、プリントしなおします。
FF フォント フル エラースキップ可	原因: 登録するフォントの数が多すぎてフォントの情報を登録するための領域(フォントテーブル)がオーバーフローした 処置: [オンライン]を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したページは正しくプリントできません。
PC XXXヨウシ ニ コウカン(XXXは用紙サイズ略号)	原因: アプリケーションソフトで設定したサイズの用紙が、プリンタの給紙カセットや給紙トレイにセットされていない、もしくは、違う用紙サイズの給紙元が選択されている 処置: 選択されている給紙カセットにアプリケーションソフト(または拡大/縮小)で設定したサイズの用紙をセットしてください。

- 下記のメッセージはオプション品使用時にエラーが発生した場合に表示されます。詳しくは、ユーザーズガイド第5章「メッセージが表示されたときには」をお読みください。

17	デッキ ヨウシ ナシ	警告メッセージ
18	オプション ツカエマセン	エラースキップ可
1D	ハリ チェック	警告メッセージ
1D	ハリガ アリマセン	エラースキップ可
1E	ハリガ ツマリマシタ	
1F	ヨウシヲ トツテクダサイ	
1F	ゼンビン ショウチュウ	警告メッセージ
1F	ピン フル	
1F	ピンn フル(nはピン番号)	
1F	ピンフル テイシ	
1F	ハイシ チェック	エラースキップ可
32	リョウメン フカノウ	エラースキップ可
34	NVRAM フル	エラースキップ可
35	トウロクテーブル フル	エラースキップ可
42	インタフェース:2 エラー	
43	インタフェース:2 エラー	エラースキップ可
49	フウトウキュウシ フカノウ	
4A	ユーザセバレート フカ	エラースキップ可
4A	スタックハイシ フカノウ	エラースキップ可
4A	ソートハイシ フカノウ	エラースキップ可
4A	ハイシ フカノウ	エラースキップ可
53	セキュア フカノウ	
53	ストア フカノウ	
54	ソートハイシ フカノウ	
55	ハードディスク エラー	
56	ハードディスク エラー	
57	ハードディスク エラー	
57	RIP Once フカノウ	エラースキップ可
91	オプション コショウ	
92	オーバーヒート	
93	ケーブル カクニン	
F0	フォーマット フセイ	エラースキップ可
F1	スロット ショウ フカノウ	エラースキップ可
F3	コントロールROM フセイ	
OF	オプション ゴソウサ	

正しくプリントできないときは

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、以下の確認を行ってください。

- ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症状	原因	処置
意味不明の半角文字がプリントされる	動作モードの自動切り替えがうまく働かなかった	動作モードを目的のエミュレーションに固定してプリントしなおしてください。
	LIPS専用セットアップメニューの「漢字コード」の設定が違っている	LIPS専用セットアップメニューの「漢字コード」の設定をパソコンで使用している漢字コードに正しく合わせてください。
	付属のWindows用プリンタドライバを組み込まずにWindowsからプリントした	付属のWindows用プリンタドライバを組み込み、プリントしなおしてください。
指定した書体と違う書体で印字される	Windows用プリンタドライバでTrueTypeフォントの置き換えが設定されている	Windows用プリンタドライバでTrueTypeフォントの置き換えを正しく設定しなおし、プリントしなおしてください。
白紙のページがプリントされない	LIPSセットアップメニューの「白紙節約」が「ツカウ」になっている	白紙のページをプリントするときは、LIPSセットアップメニューの「白紙節約」を「ツカワナイ」に設定してください。
最後のページがプリントできない	パソコンからデータの終わりを表すコマンドが送られて来ない(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押してオフラインの状態にし、[排出]を押してください。(印刷機能のないアプリケーションソフトでプリントした場合、最後のページのデータが1ページに満たないと、そのままメモリに残ってしまいます。)
データが用紙をはみ出した (用紙の周囲内のデータがプリントされない)	データのサイズより小さな用紙をセットした	データのサイズに合った用紙をセットするか、用紙サイズに合わせた縮小率で縮小プリントをしてください。
	余白なしで、用紙いっぱいのデータをプリントした	データの周囲に5mm以上(封筒は10mm以上)の余白を取ってプリントしなおしてください。用紙の周囲5mm(封筒は10mm)の範囲にはプリントできません。

症 状		
印字位置がずれてしまふ	セットアップメニューのレイアウトの「とじ代」、「縦補正」、「横補正」が設定されている	セットアップメニューのレイアウトの「とじ代」、「縦補正」、「横補正」の設定を「0」に設定し、プリントしなおしてください。
	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が合っていない	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定し、プリントしなおしてください。
ページの途中から次ページに分かれてプリントされる	動作モードメニューが「ジドウセンタク」に設定されているときに、セットアップメニューの拡張機能「タイムアウト」の設定秒数が短すぎる	動作モードメニューを「ジドウセンタク」以外に設定するか、「タイムアウト」の設定秒数を十分に長くしてください。
用紙にしわがよる	給紙カセットに用紙が正しくセットされていない	給紙カセットに用紙を正しくセットしてください。(→P.11)
	給紙トレイに用紙を斜めにセットした	給紙トレイにまっすぐに用紙をセットしてください。(→P.15)
	封筒にプリントする際、定着器の加圧調整レバーを切り替えなかった	定着器の加圧調整レバーを切り替えて、プリントしなおしてください。(→P.24)
	用紙が吸湿している	未開封の新しい用紙と交換してください。
	定着器の寿命が近づいてきている	新品の定着器と交換してください。
用紙が真っ白で何もプリントされない	シーリングテープを引き抜かずにトナーカートリッジをセットした	トナーカートリッジを取り出し、シーリングテープを抜き取ってセットしなおしてください。
用紙が真っ黒で何もプリントされない	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.29)
白いすじが入る	トナーカートリッジの寿命がきている、またはトナーが均一になっていない	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり5~6回振ってトナーをならしてからセットしなおします。それでも同じ症状が出る場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.27)
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.29)

症 状	原 因	処 置
部分的に白く抜ける	用紙が吸湿している	新しい用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.11)
	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.29)
	用紙が適切でない	使用できる用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.25)
プリントしない部分に残像が現れる	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.29)
印字が全体的にうすい、濃い	トナー濃度の設定が適当でない	セットアップメニューの拡張機能グループで、「トナー濃度」を調節してください。
	セットアップメニューの「トナー節約」が「ツカウ」に設定されている	セットアップメニューの拡張機能グループで、「トナー節約」を「ツカワナイ」に設定してください。
印字ムラが出る	トナーカートリッジの寿命がきている	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり5~6回振ってトナーをならしてからセットしなおしてください。それでも同じ症状が出る場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.27)
	トナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.29)
	用紙が吸湿している、あるいは乾燥している	適切な用紙に交換し、プリントしなおしてください。
ファインモードでプリント時に画像が粗くなった、または正しくプリントできなかった	データが複雑、あるいは多量すぎてファインモードで処理できなかった	[リセット]を押してソフトリセットしたあと、次の方法でRAMの空き容量を増加して、プリントしなおしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・セットアップメニューで、印字動作を「ガシツ ユウセン」に設定してからハードリセットする ・セットアップメニューで、「フォーム キャッシュメモリ」を「ツカワナイ」に設定してからハードリセットする ・オプションの拡張RAMを取り付ける
定着性が悪い	用紙の種類により、定着性が悪い場合がある	付属のWindows用のプリンタドライバをお使いの場合は、[仕上げ]ページの[仕上げの詳細]を押し、[処理オプション]を押したあと、「特殊定着を行う」をチェックしてプリントしなおしてください。プリンタドライバをお使いでない場合は、セットアップメニューの「特殊モード H」を「ツカウ」に設定し、プリントしなおしてください。問題が解決した場合は、設定値を工場出荷時に戻してください。

プリンタが動作しない・プリントできないときは

本プリンタが動作しない、キー操作ができない、データ送信できないなど正常に動作しないときは、以下の確認を行ってください。

- ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症状	原因	処置
電源が入らない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
操作パネルのランプがつかない	電源がオンになっていない	電源をオンにしてください。
	スリープモードになっている	プリントデータを送るか、操作パネルのキーをどれか押すとスリープモードが解除され、通常の状態に戻ります。
プリンタが動かない	オフラインになっている	[オンライン]を押し、オンラインランプを点灯します。
	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押し、オフラインにし、[排出]を押し、メモリ内に残っているデータを出力してください。
	インタフェースケーブルが外れている	インタフェースケーブルをパソコンおよびプリンタ本体のインタフェース接続部にしっかりと接続してください。
	本プリンタやオプション品に故障がある	ディスプレイのメッセージを見て、処置します。

症状	原因	処置
操作パネルのキーが機能しない	オンラインになっている	[オンライン]を押し、オフライン状態にします。
	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押し、オフラインにし、[排出]を押し、メモリ内に残っているデータを出力してください。
	キーロック機能が働いている(キーを押すとピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「キーロック チュウ」と表示される)	リモートUIからキーロック機能を解除してください。プリンタの管理者にご連絡ください。
プリントサーバのランプがすべて消灯している	LANケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している	1. LANケーブルを一度取り外し、接続しなおしてください。 2. 他のLANケーブルに交換し、接続しなおしてください。 3. 本プリンタに適したLANケーブルを使用しているか、ハブの設定は正しいか確認してください。
プリントサーバのERRランプが点灯している	ネットワークケーブルが接続不良や断線している	ネットワークケーブルを正常に使えるものと交換し、断線や破損がないか確認します。この作業を行ってもERRランプが点灯するときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
プリントサーバのERRランプが4回ずつ点滅している	プリントサーバのディップスイッチ1がオンになっている	一度プリントサーバのディップスイッチ1をオフにしてください。
プリントサーバのERRランプが点滅し続けている	プリントサーバのハードウェアに異常がある	お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。
プリントが途中で止まってしまった	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押し、オフラインにし、[排出]を押し、メモリ内に残っているデータを出力してください。
プリントするたびに紙づまりが起る	給紙力セットや給紙トレイに用紙が正しくセットされていない	用紙を積載制限マークの範囲内まで減らし、プリントしなおしてください。 用紙を正しくセットし、プリントしなおしてください。(→P.11)
	給紙力セットや給紙トレイに使用できない用紙がセットされている	使用できる用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.25)
	紙づまりの処理が不完全である	紙づまりを除去し、プリントしなおしてください。(→P.33)

取扱説明書CD-ROMについて

必要なシステム構成

	Windows	Macintosh
OS	Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版 Microsoft Windows NT Server/ Workstation4.0 日本語版* Microsoft Windows 2000 Server/ Professional 日本語版 Microsoft Windows XP Professional/ Home Edition 日本語版 Microsoft Windows Server 2003 日本語版	Mac OS 8.0/8.1/8.5/8.5.1/8.6/ 9.0/9.0.4/9.1/9.2.1日本語版 Mac OS X 10.1/10.1.1/10.1.2/ 10.1.3/10.1.4/10.1.5/ 10.2/10.2.1/10.2.2/ 10.2.3/10.2.4/10.2.5/ 10.2.6/10.2.7/10.2.8日本語版
メモリ	上記OSが動作するために必要なメモリ	
コンピュータ	上記OSが動作するコンピュータ	68040以上のプロセッサを搭載したMacintoshシリーズ Power Macintoshシリーズ (G3以上推奨)
ディスプレイ	解像度 1024×768ピクセル以上 (推奨)	

* Windows NT4.0をお使いの場合は、Service Pack3以降をインストールしてください。

CD-ROMに収められている取扱説明書の概要

取扱説明書名 (PDFファイル名)	概要
設置ガイド (STG.pdf)	プリンタの設置、パソコンとの接続、オプション品の取り付けなど、プリンタのハード的なセットアップについて記載されています。
ユーザーズガイド (USG.pdf)	プリンタの各部名称、基本的な使用方法、消耗品の交換方法、トラブルシューティング、おもな仕様など、プリンタをお使いになる時にお読みいただきたい事項が記載されています。
LIPSソフトウェアガイド (LSG.pdf)	各種OSのプリンタドライバのインストール、印刷方法、ユーティリティソフトウェアの説明など、コンピュータ上で行う設定や操作について記載されています。
ネットワークガイド (NWG.pdf)	各種ネットワークの設定方法やネットワーク使用時のトラブルシューティングなど、プリンタをネットワーク環境で使用するための設定方法について記載されています。
LIPS機能ガイド (LKG.pdf)	プリンタの操作パネルの操作方法や操作パネルで行える設定項目の概要説明など、プリンタの操作パネルで行える設定について記載されています。
リモートUIガイド (RUG.pdf)	Webブラウザを使ってプリンタの設定をする方法について記載されています。

※ PDF取扱説明書をご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

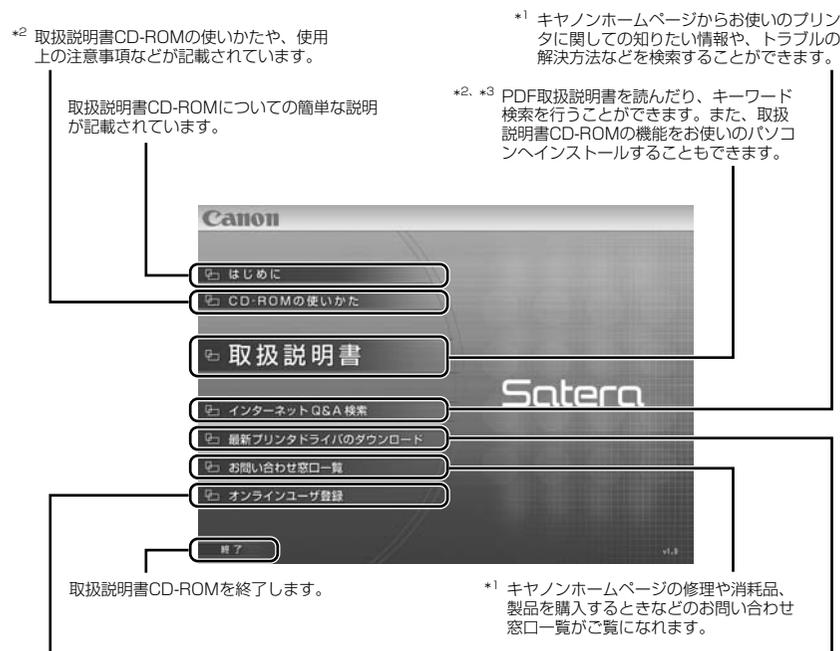
※ PDF取扱説明書はPDFフォルダ内にある以下のフォルダに収められています。

- ・ 「common」 フォルダ：ネットワークガイド、リモートUIガイド
- ・ 「LBP-1910」 フォルダ：設置ガイド、ユーザーズガイド、LIPSソフトウェアガイド、LIPS機能ガイド

CD-ROMメニューについて

本製品に付属の取扱説明書 CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットすると、下のメニュー画面が表示されます。(ここでは、Windows の画面を例にしています。)

* Macintoshをお使いの場合、「Satera」アイコンをダブルクリックして、お使いのOSがMac OS Xの場合は「OSX_START」アイコンを、お使いのOSがMac OS 8/9の場合は「OS8_9_START」アイコンをダブルクリックするとメニュー画面が表示されます。お使いのOSと異なるアイコンをダブルクリックすると正常に動作しない場合があります。



- *1 インターネットをご利用できる環境のみアクセスすることができます。
- *2 PDF取扱説明書またはCD-ROMの使いかたをご覧になるには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。
- *3 キーワード検索(キーワードを使ってプリンタについて知りたいことをPDF取扱説明書の中から検索し、該当ページを表示させる機能)は、Windowsのみの機能です。ただし、Adobe Reader 6では、該当ページを正しく表示することができません。該当ページを正しく表示するには、Adobe Reader 6以前のAdobe Acrobat Readerをご使用ください。

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

- ・ 消耗品やオプション品のご購入について
- ・ 故障時の修理について

キヤノンホームページ

- ・ プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
- ・ トラブル発生時の解決方法
- ・ 商品のご紹介や各種イベント情報など

<http://canon.jp/>

お客様相談センター

- ・ 技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
- ・ 消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合
- ・ 故障時の修理について不明な点がある場合

お客様相談センター（全国共通番号）

050-555-90061

【受付時間】 <平日> 9:00~20:00 <土日祝日> 10:00~17:00
(1/1~3は休ませていただきます)

- ※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
- ※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
- ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

..... CD-ROMの代引き配送サービスについて.....

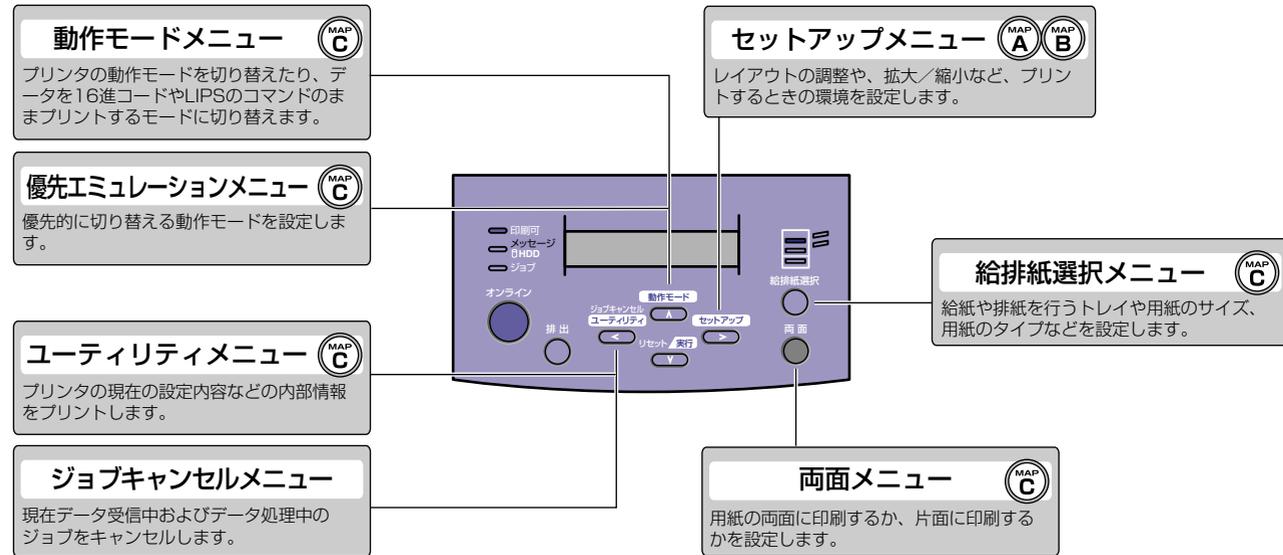
プリンタドライバなどのソフトウェアのCD-ROMを有料(代金引き換え)にてお届けいたします。ソフトウェアの種類、内容、金額はキヤノンホームページでご確認いただき、上記「お客様相談センター」へご注文ください。

- ・ 対象エリアは日本国内とさせていただきます。

商標について

Canon、Canonロゴ、LBP、LIPSは、キヤノン株式会社の商標です。
LASER SHOTは、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の商標です。
Apple、Mac OS、Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの商標です。
UNIXは、The Open Groupの米国およびその他の国における登録商標です。
Ethernetは、米国Xerox Corporationの商標です。
ESC/PIは、セイコーエプソン株式会社の商標です。
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

プリンタを設定するためのメニューは以下の7種類があります。



各メニューを表示したあとのメニュー項目(内容)については、該当する (A) から (C) を参照してください。

(A) 共通セットアップメニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [セットアップ] を押します。セットアップメニューが表示されます。

(B) LIPS専用セットアップメニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [セットアップ] を押します。セットアップメニューが表示されます。
- [LIPS セットアップ] を表示します。[<]または[>]を押します。
- 下の階層へ進みます。[V] を押します。LIPS専用セットアップメニューが表示されます。

(B) N201専用セットアップメニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [セットアップ] を押します。セットアップメニューが表示されます。
- [N201 セットアップ] を表示します。[<]または[>]を押します。
- 下の階層へ進みます。[V] を押します。N201専用セットアップメニューが表示されます。

(B) ESC/P専用セットアップメニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [セットアップ] を押します。セットアップメニューが表示されます。
- [ESC/P セットアップ] を表示します。[<]または[>]を押します。
- 下の階層へ進みます。[V] を押します。ESC/P専用セットアップメニューが表示されます。

(C) 動作モードメニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [動作モード] を押します。動作モードメニューが表示されます。

(C) 優先エミュレーションメニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [動作モード] を約3秒以上押します。優先エミュレーションメニューが表示されます。

(C) ユーティリティメニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [ユーティリティ] を押します。ユーティリティメニューが表示されます。

(C) 給排紙選択メニューを表示する

- [オンライン] を押し、キーを消灯させます。
- [給排紙選択] を押します。給排紙選択メニューが表示されます。

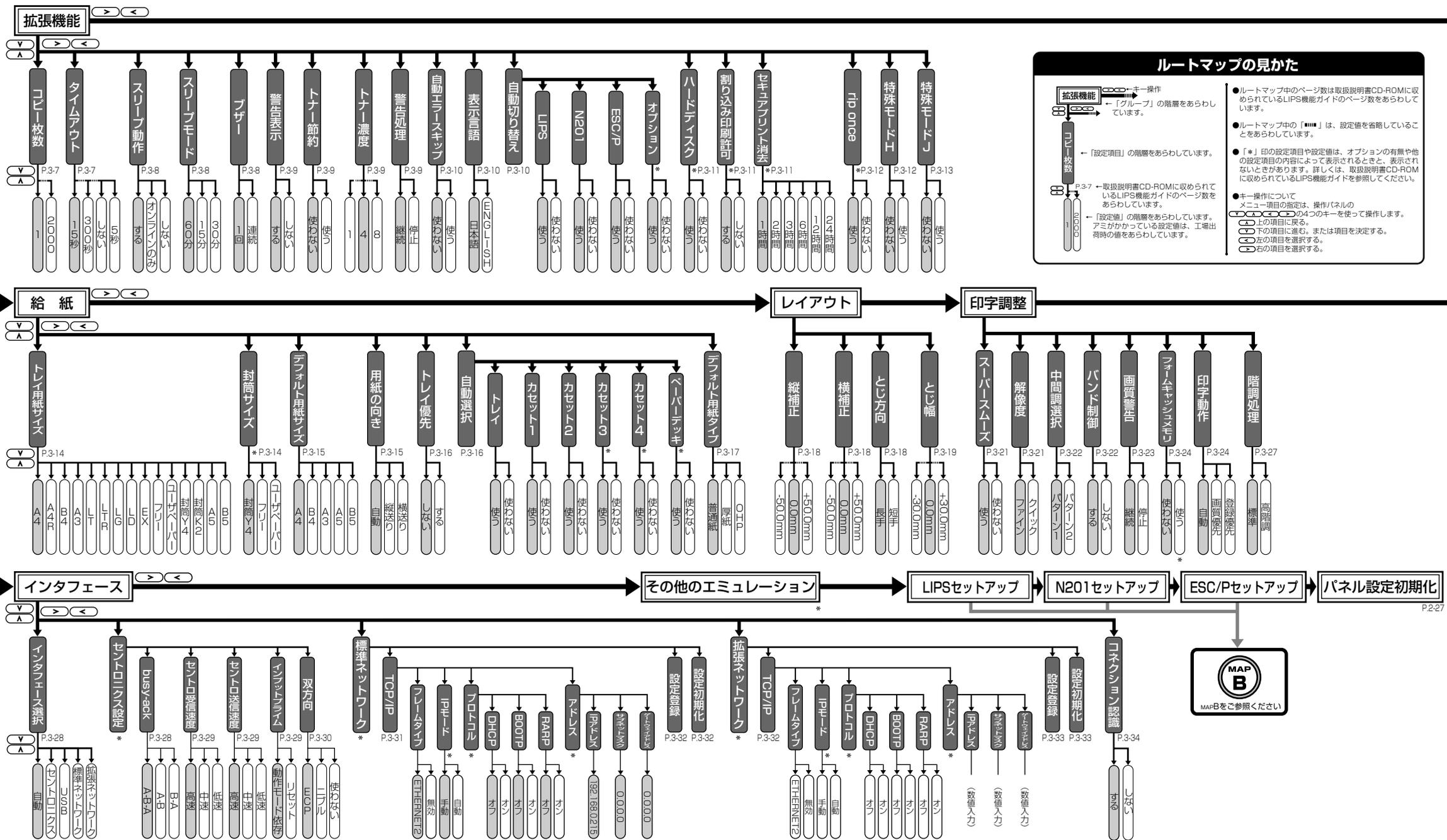
※両面メニューでは、ディスプレイには何も表示されません。
※ジョブキャンセルメニューの詳細については、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドP.2-21「ジョブキャンセルメニューの機能と操作」を参照してください。

メニュールートマップでは、本プリンタで設定できる各機能のメニューが一目で理解できるように記載してあります。各メニューの設定項目や内容を知りたいときにご活用ください。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められている「LIPS機能ガイド」を参照してください。



メニュールートマップ

共通セッティング論



ルートマップの見かた

● ルートマップ中のページ数は取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。

● ルートマップ中の「■■■」は、設定値を省略していることをあらわしています。

● 「*」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。

● キー操作について
メニュー項目の指定は、操作パネルのメニュー項目の指定は、操作パネルの
A B C Dの4つのキーを使って操作します。
A 上の項目に戻る。または項目を決定する。
B 左の項目を選択する。
C 右の項目を選択する。

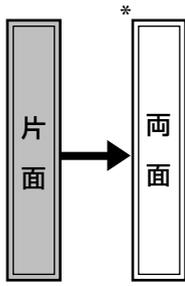
下段に続く

下段に続く

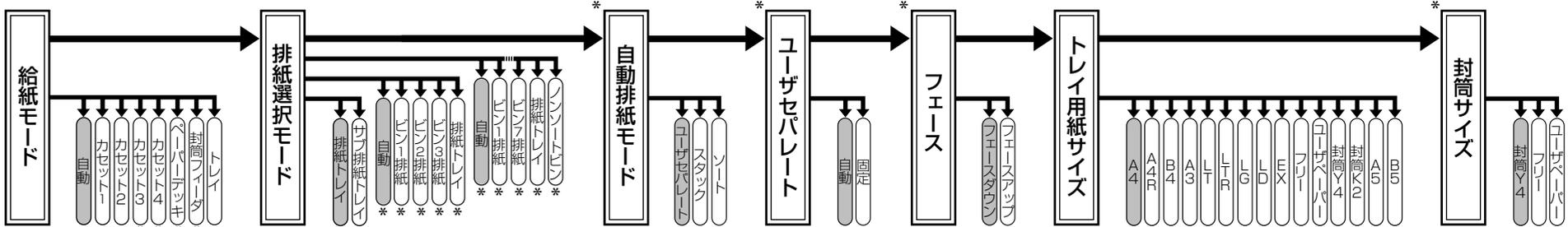
上段から続く

上段から続く

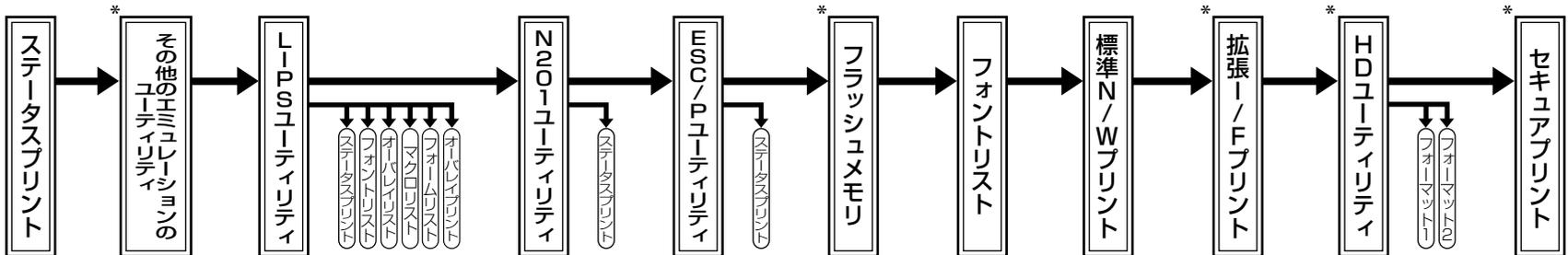
画面メニュー
画面メニューの設定項目
画面メニューの機能と操作
P2-25 P7-19



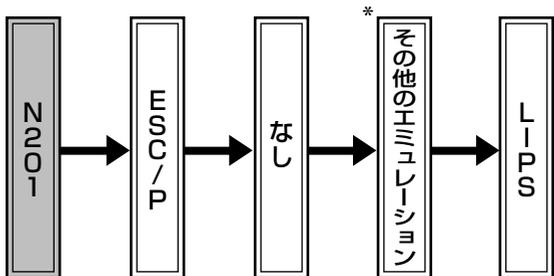
給排紙選択メニュー
給排紙選択メニューの設定項目
給排紙選択メニューの機能と操作
P2-23 P7-14



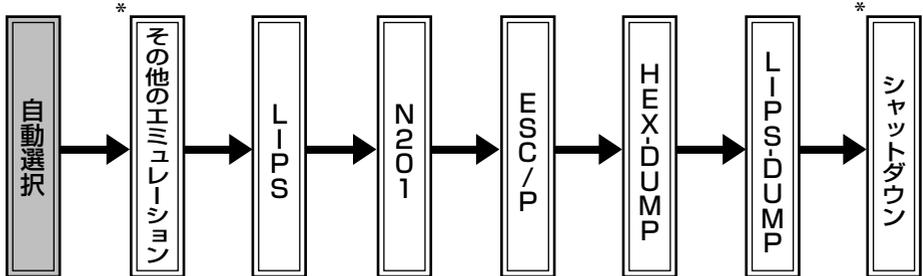
ユーティリティメニュー
ユーティリティメニューの設定項目
ユーティリティメニューの機能と操作
P2-18 P7-9



優先エミュレーションメニュー
優先エミュレーションメニューの設定項目
優先エミュレーションメニューの機能と操作
P2-16 P7-8



動作モードメニュー
動作モードメニューの設定項目
動作モードメニューの機能と操作
P2-14 P7-5



●ルートマップ中のページ数は取扱説明書CD-ROMに取られているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。
●「*」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに取られているLIPS機能ガイドの説明を参照してください。

どんなことで困っていますか？

ディスプレイにメッセージが表示されている

表示されているメッセージ

5F-55 サービス コール

F9-nn チェック フリント

P.43

00 インサツ カノウ A4
17 カセット1 ヨウツ ナシ

11 A4ヨウツカアリアマセン
フツツシ

P.11

00 インサツ カノウ A4
16 トナー チェック

16 トナー コウカン

P.27

上記以外のメッセージが表示されている場合 (エラーメッセージ一覧) P.45

紙づまりを処理したい P.33

プリンタが正しい動作をしない P.54

プリント結果が正しくない P.51

どんなことが知りたいですか？

操作方法が知りたい

電源をオン／オフにしたい P.4

給紙カセットからプリントしたい P.11

給紙カセットの用紙サイズを変更したい P.11

給紙トレイ (手差しトレイ) からプリントしたい P.15

封筒にプリントしたい P.21

実行中のプリントを中止したい P.8

操作パネルの設定方法が知りたい P.3

トナーカートリッジを交換したい P.27

本プリンタについて知りたい

PDF マニュアルの見かたが知りたい P.56

操作メニューについて知りたい 巻末

プリントできる用紙とプリントできる範囲が知りたい P.25

お問い合わせ先が知りたい P.58